

三次

「人と人」、
「地域と人」を結ぶ情報誌

miyoshi city public relations 2012.10.10

広報みよし

2012

10

No.103

【特集①】

市役所新庁舎の建設に向けて(第7回)
新庁舎建設基本設計が
まとまりました

建設後57年が経過した本館を建て替え、
利便性が高く、防災・災害復興の拠点となる庁舎へ

【特集②】

三次の子どもの学力は？
全国・広島県の学力調査の結果から



三次観光イメージキャラクター「きりこちゃん」を「ゆるキャラグランプリ2012」にエントリーしました！みんなで投票して「きりこちゃん」を全国にPRしましょう！※投票については市ホームページでご案内しています。（投票は11月16日金までとなっています。）

市役所新庁舎の建設に向けて(第7回)

新庁舎建設基本設計がまとまりました

建設後57年が経過した本館を建て替え、

利便性が高く、防災・災害復興の拠点となる庁舎へ

市では、新庁舎建設に向けて、外観のイメージや建物の配置などをまとめた「基本設計」を作成しました。今後は、実施設計に着手し、新庁舎建設に向けて計画的に事業を進めていきます。東館の改修も含め、新庁舎の完成は平成26年度末を予定しています。今月号では、「新庁舎建設基本設計」の概要をご紹介します。



東館(既存建物)

庁舎北側からのイメージ図

新庁舎建設の目的

◆利便性の向上

分散配置している各部署を可能な限り新庁舎に集約し、ワンストップサービスを拡充することにより、市民の皆さんの利便性を向上させます。

◆防災・災害復興の拠点

災害時に被災した市民を支援する災害支援拠点機能と復旧・復興拠点機能を有した施設を建設します。

新庁舎建設事業の概要

- ▽建設地 現在地に本館解体後建設
- ▽延床面積 新館 約6,000㎡
(参考・東館 約2,500㎡)
- ▽構造 鉄筋コンクリート造

- ▽階数 地上7階建
- ▽高さ 約30m

概算事業費

- ▽建設工事 約24億円

新庁舎建設、用地購入(駐車場用地等)、設計・監理、本館解体などに要する経費

設計コンセプト

◆人にやさしい庁舎

新庁舎と東館を「モール(通路)」によって一体的に接続し、来庁者用玄関を3方向に設けて、わかりやすく利用しやすい庁舎とします。

◆ワンストップサービス

分散配置している各部署を可能な限り新庁舎に集約し、ワンストップサービスを拡充します。

様々な来庁者が利用しやすい施設として、ユニバーサルデザインに配慮するとともに、来庁者の利用頻度の多いフロアに多目的トイレやキッズスペースを設置します。

◆災害に強い庁舎

新庁舎は、免震構造とし、大地震発生時にも災害対策の拠点、近隣住民の一時避難機能を有し、防

災、災害復興の拠点として機能する施設とします。また、自家発電システムを設置し、災害時に電力会社からの供給がストップしても、庁舎機能が維持できるようにします。

◆合理的な庁舎

新庁舎の各階の執務室の仕切りを少なくして、組織・機構の変更に対応できる施設とします。

◆環境にやさしく経済性に優れた庁舎

太陽光発電パネルなどの自然エネルギーを有効に活用し、庁舎から発生する環境負荷を低減します。

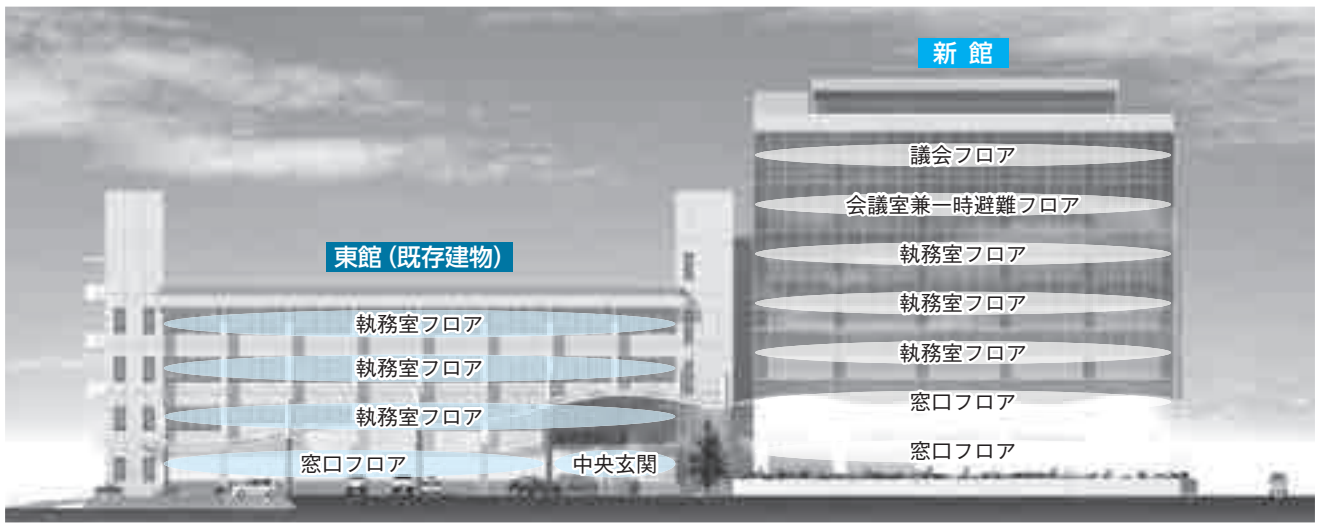
配置計画

現在の本館を解体し、その跡地に新庁舎を建設します。新庁舎と東館をモール(通路)で接続することにより、新庁舎と東館が一体的に利用可能となるよう配置します。

庁舎東側に来庁者用駐車場を整備し、来庁者の利便性に配慮します。中央玄関付近に屋根付きの思いやり駐車場、車寄せを設け、障害のある方や高齢の方、乳幼児を伴う保護者などにも利用しやすい庁舎とします。

庁舎(新庁舎・東館)の階層イメージ

◆1～2階 来庁者の利用頻度の多い総合窓口部門、財務部門(税関系)、福祉部門、子育て部



庁舎北側からのイメージ図

- ◆ 門などを配置します。
 - ◆ 3階 災害対策の中枢となる会議室のほか、市長執務室および政策調整関係部署などを配置します。
 - ◆ 4～5階 産業部門、建設部門、教育部門などを配置します。
 - ◆ 6階 フロア全体を会議室ゾーンとします。会議室には、移動式間仕切りを設置し、災害発生時には、市民等の一時避難スペースとして使用可能な機能を有します。
 - ◆ 7階 議場など議会関係の諸室を配置します。
- 経費削減の取り組み**
- ◆ **東館の有効活用**
東館を引き続き活用し、新庁舎の規模を必要最小限とします。
 - ◆ **仮庁舎に既存施設を使用**
建設工事期間中の仮庁舎には、原則として市の既存施設を使用します。
 - ◆ **有利な財源の活用**
事業費には、償還の7割が国から補てんされる合併特例債のほか、国庫補助等を活用します。

環境対策・ライフサイクルコストの削減

構造はPC工法（プレキャストコンクリート造）を採用し、構造強度を確保することにより、長寿命化を図ります。

廊下、トイレ等の照明は人感センサーによる減灯、消灯制御を行います。

太陽光発電パネルを屋上に設置し、夏の屋上の熱負荷低減を行うとともに、館内消費電力を賄います。

仮庁舎への移転について

本館解体後、新庁舎建設工事期間中は、一部の部署を仮庁舎に配置することとなります。市民の皆さんには、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

仮庁舎に配置する部署など詳細については、平成25年1月頃にお知らせします。

仮庁舎として利用する施設

布野支所、市防災センター、市生涯学習センター、みよしまちづくりセンターの一部を利用する予定です。

移転スケジュール

平成25年3月頃～5月頃までに複数回に分けて移転作業を行います。

今後のスケジュール

平成24年度
基本設計、実施設計、仮庁舎への移転

平成25年度
仮庁舎への移転、本館解体工事、新庁舎建設工事

平成26年度

新庁舎建設工事、東館改修工事

平成27年度

新庁舎の全面利用開始

最近寄せられたご質問にお答えします。

Q 県三次庁舎を市の庁舎として活用できないか？

A 次の理由から、活用は考えていません。

- ① 老朽化が進んでいる施設があること
- ② 市民ニーズに対応した施設でないこと
- ③ 市の窓口サービスに見合った施設構造ではなく、また議会設備を整備する必要もあります。

④ 県北の県政の中枢機能を担うべき施設であること

県機関の再編時には、同庁舎は機能集積されるべき施設であると考えます。

Q 新庁舎建設が他の事業に影響しないのか？

A 影響はありません。財政計画・実施計画において厳正な財政推計を行うとともに、庁舎整備基金の積み立てにより財源を確保し、事業を進めています。

問い合わせ先

総務部総務課行政係

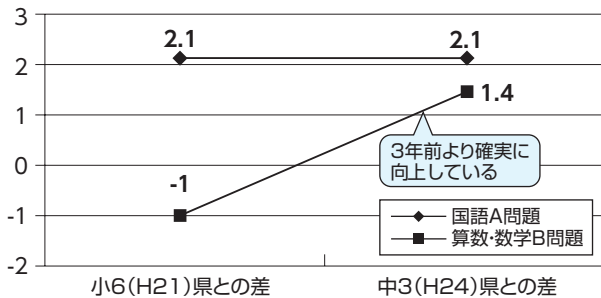
☎ (0824) 621-6153

FAX (0824) 621-6137

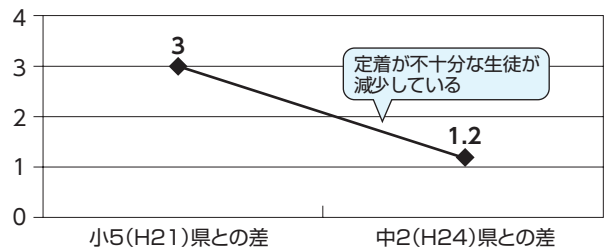
✉ sounu@city.miyoshi.hiroshima.jp

中2、中3ともに3年前より向上しています

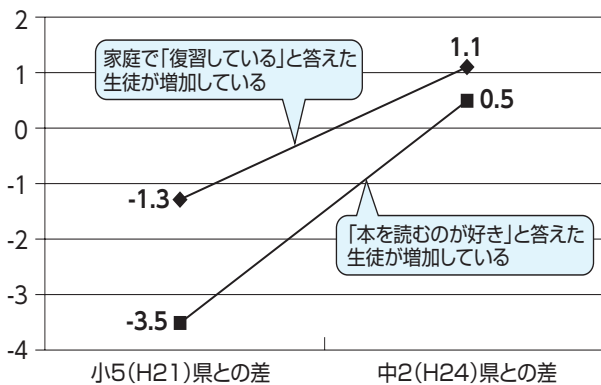
■全国学力学習状況調査 県平均との差の推移 (%)



■広島県基礎基本定着状況調査 国語の通過率30%未満の児童生徒の割合の推移 (%)



■広島県基礎基本定着状況調査 県平均との差の推移 (%)



現在の中学校3年生が小学校6年生だった時の結果と、現在の中学校2年生が小学校5年生だった時の結果を比較したところ、いずれも全体として確実に向上していることがわかりました。

中学校2年生においては、通過率30%未満の生徒の割合が小学校5年生の時より減少しており、基礎基本の確実な定着が図られているとともに、家庭学習習慣（復習）と読書習慣についても、3年前より向上していることがわかりました。

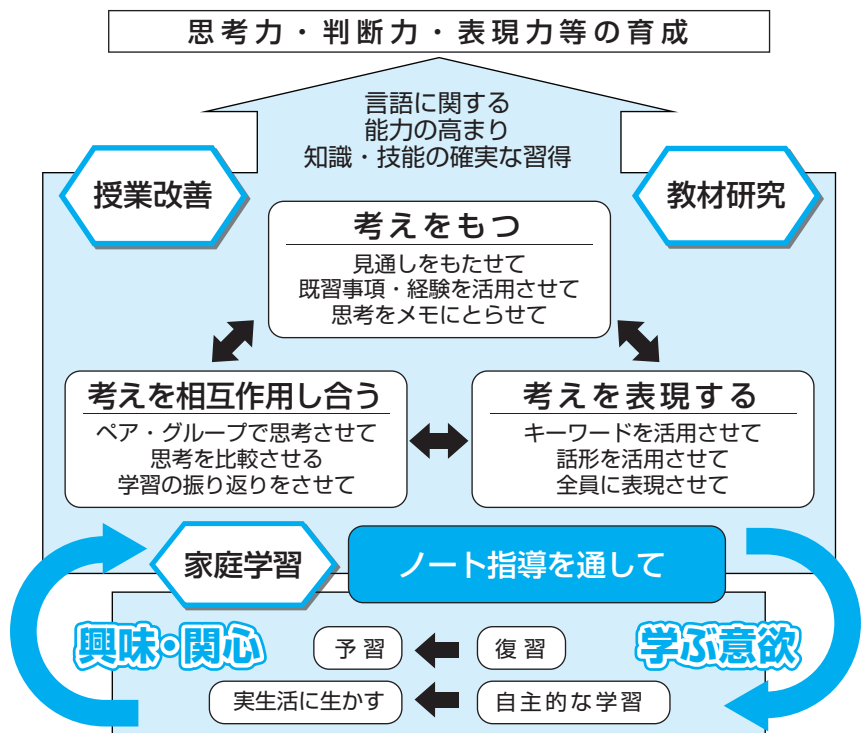
小・中学校の共通した取り組みと家庭・地域の協力により、望ましい生活習慣が身に付いてきています。

三次版「授業モデル」を活用した授業改善に取り組んでいます！

三次市では、平成22年度に三次版「授業モデル」を作成し、各学校での授業改善に取り組んでいます。

これは、今、求められている力を毎日の授業で確実に身に付けさせるために作成したものです。自分の「考えをもつこと」や「考えを表現すること」、「お互いの考えを交流すること」を授業の中にしつかりと取り入れて、課題となっている力を培おうとするものです。

今後とも、身近な子どもたちの成長に関心をもって見守っていただきますようお願いします。

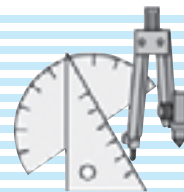


問い合わせ先

教育委員会学校教育課教育指導係
☎ (0824) 62-6181
FAX (0824) 62-6288
✉ gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次の子どもの学力は？

全国・広島県の学力調査の結果から



4月17日に平成24年度全国学力・学習状況調査(以下、「全国調査」)、6月12日に広島県「基礎・基本」定着状況調査(以下、「基礎基本調査」)が、それぞれ全国、広島県で一斉に実施されました。今月号では、この調査結果の概要と子どもたちの学力の現状などをご紹介します。

全国学力・学習状況調査

全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語、算数・数学、理科の3教科で実施。「A問題」は基礎的な知識を問う問題、「B問題」は知識を活用する問題。

基礎的・基本的な力は定着 中学校は県平均を上回る

小学校では、算数B以外で全国平均を上回りました。基礎的・基本的な力は定着しているものの、特に活用力を問うB問題において課題があります。今後、各学校で授業改善に取り組み、児童の思考力・判断力・表現力等を培います。

中学校では、数学Aと理科以外で全国平均を上回っています。特に、国語は、A・B問題ともに良好な結果です。今後、条件に即して根拠を明確にして書くことや、言葉や数、式、図、表、グラフなどを適切に用いて、考えの根拠などを伝え合ったり、説明したりする指導に取り組みます。

また、平成24年度は、初めて理科の調査も行われました。小中学校ともに、実験・観察に関する設問の正答率が高いものの、科学的な知識を活用して事象を論理的に説明したり、他者の考えを比較検討したりする力に課題がみられました。

■小学校(正答率 %)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
三次市	82.0	56.0	75.0	56.6	61.6
全国	81.7	55.8	73.5	59.2	61.1
広島県	83.6	58.1	75.4	60.5	62.9

■中学校(正答率 %)

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
三次市	77.4	67.9	61.9	51.2	51.2
全国	76.1	64.2	63.6	51.1	52.1
広島県	75.3	63.6	62.4	49.8	50.2

広島県「基礎・基本」定着状況調査

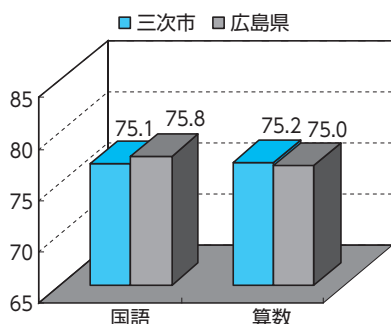
県内の小学校5年生と中学校2年生を対象に、国語、算数・数学、英語の3教科で実施。基礎的・基本的な知識や技能の定着を問う問題。

小学校(5年生)の国語以外は広島県平均を上回る

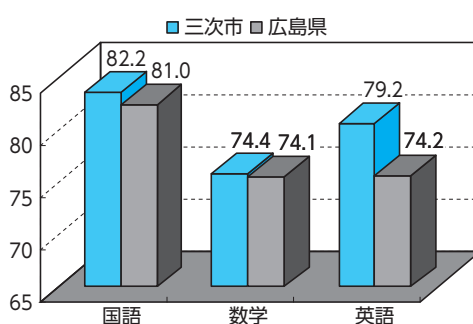
小学校の国語以外は県平均を上回っています。小学校の国語では、「場面の移り変わりや情景などについて、叙述を基に想像して読む」「中心となる語や文をとらえて読む」ことに課題があることがわかりました。算数では、図形の問題で県平均を大きく上回り、成果が見られました。

中学校の国語では、「書くこと」について県平均を大きく上回っています。数学では、「少ない人数で学習する方がよく分かる」と回答する生徒の割合が75.9%で県平均を11.2%上回っており、三次市が実施している少人数指導の成果がうかがえます。また、英語については、「学んだことは役に立つ」と回答する生徒の割合が71.8%で県平均を4.4%上回っており、意欲的に学習する生徒が多いことがわかりました。

■小学校5年生 平均通過率(%)



■中学校2年生 平均通過率(%)



※「通過率」=正答率(○)と準正答率(△)を合わせたもの



特集

2 市役所新庁舎の建設に向けて(第7回)

新庁舎建設基本設計がまとまりました

建設後57年が経過した本館を建て替え、利便性が高く、防災・災害復興の拠点となる庁舎へ

4 三次の子どもの学力は？

全国・広島県の学力調査の結果から

- 7 インフォメーション
- 9 新しい三次総合計画の策定に向けて
市民ホール建設に向けて
- 10 みよしフォトパレット
- 11 ますだのつぶやき
- 12 シリーズ「学校」
- 14 進めまず！行財政改革・
知ってからの獣害対策
- 15 ともえプロジェクト
- 16 すこやか情報
- 18 子育て応援隊
- 20 青少年育成だより
- 21 クリーンセンターから
- 22 みんなの保険
- 24 知っ得情報
- 26 きりこちゃんのおでかけガイド
- 29 消費者の味方
- 30 ART TIMES
- 31 ただいま募集中
- 32 訓練講座
- 33 スポーツ大好き
- 34 図書館へ行こう！
- 35 主な行事ほか
- 36 みよし再発見

今月の表紙

ふるさと自然体験塾 「おいしい楽校」での稲刈り体験(上田町)



9月22日(土)、上田町の保井さんの棚田で、「NPO法人 ほしはら山のがっこう」の主催により、ふるさと自然体験塾「おいしい楽校」の稲刈り体験が行われました。さわやかな秋空のもと、三次市内と広島市内から参加した幼児から大人とスタッフを含め、総勢30人あまりの皆さんが、黄金色に色づいた稲を刈り取っていききました。また、昼食を挟んで、はで掛け(天日干し)作業やほしはら山の学校のぶどう園でのぶどう狩りなどに汗を流しました。

この体験塾では、年間を通じて様々な体験プログラムを実施され、人気を集めています。

PICK UP びっくあつぷ

11月3日は「みよし環境フェスタ2012」です！

市では「かいてき環境の日」を中心に、市民参加の環境活動を行っています。今年は11月3日(土・祝)、三次市公衆衛生推進協議会の協力により、「みよし環境フェスタ2012」を開催します。

「なっとく！おもしろ科学教室」

環境フェスタでは、みよし環境大賞・環境ポスター・マイバッグコンテストの表彰をはじめ、学校版環境ISO活動発表やエコ実験パフォーマンス「なっとく！おもしろ科学教室」を行います。

●とき 11月3日(土・祝)13時～(受付12時～)

●ところ CCプラザ3階 プラザホールほか

●内容

- 13時～ 学校版環境ISO活動発表(君田中学校)・みよし環境大賞・環境ポスター・マイバッグ表彰
- 14時～ なっとく！おもしろ科学教室



講師プロフィール **あべ 清人**さん
サイエンスインストラクター・アナウンサー・防災士・せんだい泉エフエム放送株式会社取締役事業部長。
家庭にあるもので、あっと驚く楽しい科学実験を紹介するサイエンスショーを全国各地で展開中。宮城県仙台市のラジオ局アナウンサー。防災士の資格を持つ防災キャスターとして、防災に関する科学実験を東日本大震災の被災経験を交えて行い、注目を集めている。

「おもしろ科学教室」

家庭にあるものを使った科学実験を通して、環境問題を考えます。

ビニールふくらまし

細長いビニール袋に息を吹き込み、誰が一番最初にふくらませることができるか競争！びっくりの結果が…。

ピラミッドタワー

紙コップを積み上げてつくったピラミッドに、空気砲発射！命中できるかチャレンジ！

ドライアイス実験

地球温暖化の原因のひとつ、CO₂の性質を知る、ドライアイスを使ったおもしろ実験！

ペットボトル浮遊

ペットボトルが空中に…。

問い合わせ先
総合窓口センター
環境政策課環境政策係
☎(0824) 62-6136
FAX(0824) 62-6397
✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

10月は「浄化槽月間」です 浄化槽の適切な維持管理をお願いします

快適で衛生的な生活を支えている「浄化槽」は、正しい維持管理をしなければ、正常に機能しなくなります。河川の汚染を防ぎ、私たちの大切な水環境を守るため、浄化槽の役割や適切な浄化槽の維持管理について、再確認してみましよう！

「浄化槽」ってなに？

「浄化槽」は、家庭のトイレや台所などから出る排水をきれいにすることで、浄化槽の中では微生物が汚れを分解しています。きれいになった排水は、側溝などを通して川や海に流れています。浄化槽の働きが適切に維持されていない場合、汚水がそのまま流れ出て、周辺の水環境を悪化させます。

「浄化槽」の種類は？

◆合併処理浄化槽
トイレから出る「し尿」と台所や風呂などから出る「生活排水」を処理することができます。

◆単独処理浄化槽
「し尿」のみを処理します。「生活排水」はそのまま公共水域に流されます。

浄化槽管理者の役割は浄化槽の適切な維持管理です！

浄化槽管理者（設置者）は「浄化槽法」によって、次の役割が義務付けられています。管理者（設置者）が維持管理等の義務を怠った場合、罰則の対象となる場合があります。

浄化槽を常に良好な状態に保つため、次の3つを必ず実施してください。

◆保守点検

保守点検により、機器の調整・補修や消毒剤の補充などを定期的に行う必要があります。

◆清掃

汚水は浄化槽内で水と汚泥に分離・分解されます。この溜まった汚泥を定期的に抜き取り、機器を洗浄する作業を清掃といえます。

※多くの場合、管理者は自身で保守点検・清掃をすることは難しいため、県知事の登録を受けた専門業者に委託する必要があります。

◆法定検査

管理者による日常の保守点検・清掃が適切に行われているかについて、年に1回、法定検査機関による

確認を必ず受けてください。
※管理者の変更や浄化槽使用の廃止などがあった場合は、速やかに環境政策課に届け出てください。

「法定検査」は年1回必ず受けましょう！

浄化槽法で定める「法定検査」は、広島県知事が指定した次の2つの公的検査機関が実施しています。

検査機関から法定検査の案内通知が届きますので、手続きを行って、年に1回必ず受検してください。

- 【検査機関名】
- （公社）広島県環境保全センター
- （社）広島県浄化槽維持管理協会



浄化槽

「法定検査」とは？

「法定検査」では、設備の稼働状況や水質検査などいくつかの検査項目により、浄化槽から排出される水が川や海などの水環境に負荷を与えていないか確認します。年度によっては、検査項目や検査料金が異なる場合があります。詳しくは、案内のあった検査機関にお問い合わせください。

「浄化槽」を正しく使おう！

浄化槽内の微生物が正常に働かなくなったり、排水管の「つまり」の原因となるので、日常の使用にあたっては、次のことに注意しましょう！

●風呂・トイレなどの掃除の際、微生物に影響するような薬剤は使用しない。

●油や野菜くずは、排水口に流さずに、「ゴミ」と一緒に処分する。

●浄化槽の電源は切らない。また、通気口や送風機の空気取り入口はふさがない。

そのほかに：

- トイレの洗浄水は、十分な量を流す。
- 微生物が分解できないので、トイレにペットのフンを流さない。
- トイレにトイレレットペーパー以外の異物（オムツや吸い殻など）を流さない。
- 点検・清掃の妨げになるので、マンホールの上には物を置かない。



「三次市教育奨学金」を ご利用中の皆さんへ

市では高等学校や大学等に在学
する方を対象に、奨学金の貸付を
行っています。

●返還が免除される場合があります

現在、三次市教育奨学金を返還
中で、次の条件に該当される方
は、申請により返還金が免除され
ます。

返還義務が生じた月から通算し
て5年以上(返還猶予期間は除
く)三次市に居住したとき(免
除されるまでの返還金を完納し
ていることが条件)。

その他、返還が困難となった場
合(死亡、障害等)も免除になる
場合がありますので、詳しくはお
問い合わせください。

※平成16年度以前に旧町村の制度で貸付を受
けていた方については、制度が異なりますの
で、ご不明な場合はお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会社会教育課教育総務係
☎(0824)6216182
FAX(0824)6410067
✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

リフォームの際には 耐震化を!

市の補助制度をご利用ください!

8月に公表された南海トラフ巨
大地震の被害想定では、三次市の
最大震度は5弱〜5強とされてい
ます。また、平成18年度の広島県
地震被害想定調査では、震度5強
〜6弱の直下地震が起きた場合の
三次市の建物被害を、全壊727
棟、半壊6556棟、建物被害に
よる死者数を24人〜28人と想定し
ています。すでに言われ続けてい
ることですが、巨大地震は遠いど
こかの話ではないのです。

耐震化は、震度6弱程度の地震
にあっても倒壊しない建物とす
ることを目標としています。リ
フォームを検討されている方は、
あわせて耐震化されることをお勧
めします。

市では、木造住宅の耐震診断等
の費用を補助しています。いつ発
生するかわからない震災に備えて、
ぜひこの制度を活用してください。

補助の概要

- 耐震診断費用の2/3(上限
6万円)を補助します。
- 耐震診断を行った建物の耐震
改修工事費の1/3(上限40万

円)を補助します。

- 補助の対象となる建築物は、昭
和56年5月31日以前に着工され
た木造3階建までの戸建住宅、
長屋住宅または併用住宅で、木
造在来軸組工法や伝統的工法で
建築されたものです。

※耐震診断、耐震改修のいずれも、平成25年
3月31日までに完了することが条件になり
ますので、申請はお早目をお願いします。
※応募方法など、詳しくはお問い合わせくだ
さい。

10月11日〜17日は

「違反建築防止週間」です

「法を守って住みよいまち」
建物の安全性や環境衛生など
について定めた「建築基準法」は、
住みよいまちをつくるための大切
な法律の一つです。違反建築防止
週間は、この法律の目的や内容を
周知するとともに、法が定める手
続きの徹底を図り、違反建築を防
止しようとするものです。

期間中は、「県内一斉建築パトロー
ル」を実施します。

都市計画区域内の建築確認申請
を行った建物について、完了検査の
実施状況などを確認し、違反の是
正指導等を行います。

問い合わせ先

建設部建築住宅課建築指導係
☎(0824)6216385

FAX(0824)6216166
✉enchikuju@city.miyoshi.hiroshima.jp

市立三次中央病院 救急診療等の制限にご 協力ください

電気設備の点検に伴う停電のた
め、外来救急患者の診療と入院患
者への面会を制限させていただきます
ので、ご理解・ご協力をお願
いします。

救急診療等の制限を行う日時

10月28日(日) 8時〜15時30分

問い合わせ先

市立三次中央病院
病院企画課安全管理係
☎(0824)6510101
FAX(0824)6510150
✉byoinkaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島県最低賃金が変わりました

10月1日から
時間額 **719円** となりました。

広島県最低賃金は、県内の事業場で働くす
べての労働者に適用されます。
最低賃金について、ご不明な点などがあ
りましたら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先
広島労働局労働基準部賃金室 ☎(082)221-9244
三次労働基準監督署 ☎(0824)62-2104

10月～12月「三江線神楽キャンペーン」実施中 JR三江線を「ご利用ください」!

この「三江線神楽キャンペーン」では、三江線の全35駅に、それぞれ神楽演目の愛称駅名板を設置されたほか、パンフレットを作成して各駅や沿線の市町で配布するなど、様々な取り組みが行われています。

これから沿線の山々は美しく紅葉し、車窓からすばらしい風景を楽しむことができます。この秋は、三江線でのんびりとしたローカル線の旅を楽しんでみませんか？
また、三江線の利用促進等のため、12月31日(月)まで、三江線全線でバスによる増便社会実験が実施されています。バスの運行により、利便性が向上し、大変利用しやすくなっています。

ぜひ、この機会に三江線をみんなで利用し、活性化や維持・存続に努めましょう。



問い合わせ先
三江線活性化協議会事務局
(邑智郡町村会内)
☎ (0855) 72-0015
FAX (0855) 72-0536

シリーズ 新しい「三次市総合計画」の策定に向けて Vol.1

「まちづくり」の講演会を開催します

「市民まちづくり塾」が始まります

市民の皆さんと、新しい三次市総合計画を議論し、提言する「市民まちづくり塾」が始まります。初回の研修として開催する、まちづくり講演会は、市民の皆さんも聴講できますので、ぜひお越しください。

● とき 10月25日(木)19時～

● ところ みよしまちづくりセンター

● 演題 「三次市の今後のまちづくりを考える」

● 講師 広島大学 教授 伊藤敏安さん

※事前申し込みは不要です。

※市民まちづくり塾の委員以外の方も聴講できます。

問い合わせ先 地域振興部企画調整課企画調整係

☎ (0824) 621-6115 FAX (0824) 621-6137

✉ kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp



市民ホール建設に向けて

シリーズ Vol.13 管理運営計画の策定を進めています

(仮称)三次市民ホールの建設については、基本設計業務が完了し、現在、実施設計業務(工事を発注するための図面や数量等をまとめる業務)を進めています。また、管理運営計画を策定し、新ホールをどのように管理し、運営していくか、決めていかなければなりません。

新ホールは、地域文化の創造、にぎわいの創出、交流人口の拡大をめざす本市の中核的な施設となります。多くの市民の皆さんにとって魅力ある、使い勝手のよい施設にしていくためにも、より良い管理運営計画を策定していき

いと考えています。

現在、市民の皆さんの意見やアイデアを盛り込んだ管理運営計画を策定するため、市民ワークショップを開催しています。既に、ワークショップを数回開催していますが、中途からの参加も可能ですので、関心のある方は、社会教育課にお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会社会教育課

文化スポーツ係

☎ (0824) 621-6191

FAX (0824) 641-0067

✉ shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp



市民ワークショップの様子



市民ワークショップの様子



第88回広島県畜産共進会

「夏季枝肉の部」に5頭出品！

「肉用種種牛の部」「乳用種種牛の部」への 出場牛決まる！！

7月24日(火)、広島市中央卸市場食肉市場で「第88回広島県畜産共進会『夏季枝肉の部』」が開催されました。畜産共進会「枝肉の部」とは、夏季と冬季の年2回開催され、広島県内の和牛農家の肥育技術を競う大会です。広島県内から30頭の出品があり、三次市からも厳選された5頭が評価を競い合いました。

9月4日(火)には、三次家畜市場(西酒屋町)で「三次農協畜産共進会」が開催され、和牛27頭の出品があり、そのうち広島県畜産共進会へ出品資格のある部門から4頭が選出されました。

また、9月10日(月)、「三次市ホルスタイン共進会巡回審査」が開催され、三次市管内から乳牛11頭の出品があり、そのうち6頭が選出されました。

それぞれ選出された牛は、11月13日(火)に三次家畜市場で開催される「第88回広島県畜産共進会(肉用種・乳用種種牛の部)」へ出場します。愛情込めて育てられた三次の牛たちの活躍を期待しています！

「夏季枝肉の部」出品者	
おおや 賢壮さん(糸井町)	けんそう
やまた 博之さん(西酒屋町)	ひろゆき
ひらやま 文治さん(吉舎町)	ふみはる
たむら 弘文さん(甲奴町)	ひろふみ
おきて 表 裕社さん(甲奴町)	ゆうさつ

「肉用種種牛の部」出品者	
さいみ 寿徳さん(三和町)	かずのり
いけだ 昭さん(君田町)	あきら
まつしま 幹雄さん(三良坂町)	みまお
まさひら 秋則さん(君田町)	あきのり

「乳用種種牛の部」出品者	
みぞべ 清春さん(甲奴町)	きよはる
まつもと 芳さん(甲奴町)	あさ
ひたか 脩祐さん(布野町)	ゆうすけ
いんぎ 宏土さん(甲奴町)	ひろし
あせ 有限会社安瀬平牧場(三和町)	あせひらほくしやう



「夏季枝肉の部」審査の様子



「三次農協畜産共進会」の様子



「三次市ホルスタイン共進会巡回審査」の様子



第39代アメリカ合衆国大統領シミー・カーターさんの故郷

友好都市アメリカス市を

中学生ほか33人の訪問団が訪れました

8月22日(水)～28日(火)、「NPO法人こうぬジミー・カーターシビックセンター国際交流協会」主催で、市内の中学生26人と引率者7人の計33人による「第21次アメリカス市訪問団(団長・津森副市長)」が、アメリカ合衆国ジョージア州のアトランタ市とアメリカス市を訪問しました。

一行は、カーターセンターやカーターさんが幼少期を過ごされた農場などを訪れたほか、実際にカーターさんとお会いして意見交換等を行いました。また、生徒は数人ずつに分かれてホームステイをしながら、様々な体験・交流活動に取り組み、国際感覚を養いました。

※アメリカス市との交流経緯：甲奴町の正願寺の梵鐘が、第2次世界大戦中に砲弾の資材として軍に供出されたが兵器とならず、戦後イギリス、アメリカへと渡り、平和のシンボルとしてカーターセンターに展示される。それが縁で、平成2年にカーターさんが甲奴町を訪問され、以来交流が始まる。平成7年、旧甲奴町が友好都市提携を締結。平成16年に三次市に引き継がれた。



交流のきっかけとなった正願寺の梵鐘
場所：カーターセンター(アトランタ市)



カーターさんと記念撮影
場所：カーターさんの出身校(アメリカス市)

第30回を迎えた君田近郷神楽大会 県内6団体の迫力の舞いに 6,000人が酔いしれる



第30回記念の石碑

9月1日(土)、大柳文化公園(君田町東入君)で、三次広域商工会青年部君田支部の主催により、「第30回君田近郷神楽大会」が開催され、約6,000人の来場がありました。

第30回を迎えた今回は、三次市から参加した布野神楽団と茂田神楽団をはじめ、安芸高田市、安芸太田町、北広島町から参加した4団体を含む全6団体が出演。開演前には第30回を記念して寄贈された石碑が序幕されたほか、恵比須舞(福まさき)も行われ、第30回の節目を祝いました。



地元の茂田神楽団による「戻り橋」



高谷山で「霧の海開き」開催 本格的な霧の海シーズン到来!

9月23日(日)の早朝、高谷山展望台(粟屋町)で「第9回霧の海開き」が行われ、市内外から約300人の来場がありました。

この日はあいにくの曇り空でしたが、観客の皆さんは、うっすらと現れた幻想的な「霧の海」を眺めながら、恒例のびっくり鍋(しし肉鍋)や本格コーヒーを堪能されました。その後、霧中クラブ代表の梶川さんによる「霧の海開き宣言」に続いて、安全祈願の神事や「きりこちゃん」の紹介、「SAKEYYAよさこいソーラン霧の舞」と久保政明さんの歌の披露などがありました。



「霧の海」から
生まれた「きり
こちゃん」の
生誕地
「こちゃん
場」!



「SAKEYYAよさこい
ソーラン霧の舞」

連載

ますだの
つぶやき

Vol.16



三次市長 増田和俊

いきいき健康日本一

10月に開催される全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」へ出場される方が、市長室に来訪され、激励をさせていただきました。この方は、60歳台の女性で、砲丸投げと立ち幅跳びの種目に出場される予定です。目標に向かって頑張る姿はとても活き活きしておられ、年齢を感じさせないほどで、とても感銘をうけました。日頃の練習の成果を発揮され、ご健闘をお祈りします。

日本は長寿大国ともいわれておりますが、その一方で認知症や寝たきりで介護が必要な高齢者が増加し、大きな問題となっております。

6月には、厚生労働省が「健康寿命」を発表しました。健康寿命とは、介護を受けたり寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる寿命をいいます。男性70・42歳(平均寿命79・55歳)、女性73・62歳(平均寿命86・30歳)で、平均寿命と比

較すると、いずれも10歳近くの差があります。

平均寿命と健康寿命の差が少なくなれば、健康な高齢者が増えることにもなり、医療費の削減にもつながります。都道府県別の健康寿命のランキングで、広島県は、男性が30位、女性は46位なのです。

本市では、「いきいき健康日本一」を掲げ、市民の皆さんの健康寿命をのばすことを目標に、取り組みを進めています。

気軽に参加しやすく、持続可能な健康づくりや、年齢を重ねても好きなスポーツを楽しむなど、三次市独自の健康づくりを進め、「いきいき健康日本一」をめざします。



三良坂小学校



校長
にしだ さねえ
西田 早苗

“3つの実(誠実・着実・確実)”で 三良坂の未来創造に寄与する学校をめざして

保護者・地域の皆さん方、三良坂町内小中学校等との連携をさらに進めつつ、本校の学校教育目標「豊かな心もち、たくましく生きる子どもの育成」の達成に向けて日々取り組んでいます。

具体的には、算数科と道徳の時間を中心とした授業研究を行うことにより、児童の学力の向上を図っています。また、栄養教諭の配置により、食育をさらに充実させる取り組みを地域等と連携しながら行っています。

加えて、6年生では、総合的な学習の時間において地域の方のご指導により「沖江田楽」の活動を行うなど、地域伝統芸能の継承の一役を担わせていただいています。

今後ご支援、ご協力をよろしく申し上げます。



「沖江田楽」鉦(かね)の練習風景



「沖江田楽」太鼓の練習風景

灰塚小学校



校長
いづみ ちづみ
市岡千鶴美

地域とつながり、チャレンジする灰塚っ子

「たくましく、心豊かな灰塚っ子の育成」を教育目標に、自立した社会人となるための基礎を育てる教育の推進に日々取り組んでいます。算数科を中心とした授業研究、主体的に学習に取り組む授業づくり、社会性とコミュニケーション能力を育てる町内4校で進める「みらさか教育」を中心に、確かな学力の向上を図っています。

また、元気いっぱい自分の力が出しきれ、豊かな心が育つよう、地域の自然・歴史・文化等を生かした体験活動を教育内容と関連させながら行っています。特に地域に伝わる伝承文化の「灰塚太鼓」や「子ども神楽」は、地域の方々に指導していただき、地域と結びついた教育活動を推進しています。

春の「灰塚区民大運動会」に始まり、初夏には「ホテル祭り」、芸術の秋には「のぞみが丘文化祭」、年度末には今年で35回を迎える「6年生を送る会」と、保護者・地域の皆さんの教育力に支えられています。



ホテル祭りでの「灰塚太鼓」



灰塚区民大運動会

仁賀小学校



校長
おだ まさこ
沖田真知子

仁賀っ子は地域へ元気を発信します

仁賀小学校は地域と関わる「仁賀ならでは」の行事がたくさんあります。「春を食べる会」もそのうちの1つです。全校8人の児童が21人の地域の皆さんと一緒に山菜を採り料理をして、仁賀の自然を知り、人の結びつきを感じる学習をします。子どもたちは、活動後にお礼の手紙を書きながら、学んだことを振り返り、地域の方に感謝の気持ちを伝えます。

読書ボランティア「すばるの会」の毎週の読み語り、地域の方に指導していただいている「農業体験活動」など、児童8人を地域の方がしっかり支えてくださっています。1学期の間に子どもたちに関わってくださった方の延べ人数は、120人を超えました。

また、仁賀の子どもたちは「一輪車」や「琴」、「銭太鼓」など、上学年が下学年と直に触れ合う中で習得する伝統の得意技もあります。地域文化祭や町のイベントで披露し、皆さんに喜んでもらっています。

今年は「一人一挑戦」をし、さらに自らを鍛え伸びようと思います。地域から学び、地域へ元気を発信します。保護者・地域の皆さんのご支援、ご協力をお願いします。



春を食べる会



琴の発表会

問い合わせ先 教育委員会学校教育課学校教育係・教育指導係

☎(0824) 62-6181 FAX(0824) 62-6288 ✉gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp



シリーズ vol.6

「学校」

～三良坂中学校区編～

木々の葉も色づき始め、読書やスポーツにふさわしい、爽やかな季節となりました。

今年度も半年が経ちました。市内の各小中学校では、心も身体も大きくなった児童・生徒の姿が見られます。

今回は、三良坂中学校区の取り組みなどをご紹介します。

三次市小中一貫教育基本構想では、各中学校区の特性を生かせるように、市内12中学校区を3タイプに分けています。

今回紹介します三良坂中学校区は、同じ敷地で、小学校1年生から中学校3年生までがともに学校生活を送る「一体型」です。

三良坂中学校



校長 瀬尾 匠史

小中一貫教育を柱とする「学びの集団づくり」の推進

学校教育目標「知（知行合一）・徳（凡事徹底）・体（身心一如）のバランスのとれた元気いっぱいのたくましい生徒の育成」の達成に向け、ことばとコミュニケーション能力を重視した学力向上〔学びの集団づくり〕とキャリア教育と異年齢交流でつなぐ9年間を見通した社会力の育成〔異年齢集団での社会参画とピア・サポート・プログラム（仲間同士で支え合うことの訓練と活動）〕の推進を中心に取り組みを進めています。

三良坂中学校のキャッチコピー

4つのキーワード「つなぐ」

- 人と人をつなぎます …… コミュニケーション
- 地域と学校をつなぎます … 信頼のネットワーク
- 学校と学校をつなぎます … 小中一貫教育
- 知識と知識をつなぎます … 学力の定着



小中合同合唱

みらさか小中一貫教育の取り組み

授業でつなぐ

9年間を見通した学力向上



5・6・7年生による「三良坂つながり学習」の授業



5・8年生による合同音楽の授業

地域(家庭)とつなぐ



4校の行事がわかる「みらさか」学校カレンダー

9年生による出身小学校でのリトルティーチャーの取り組み



活動でつなぐ

横断的・系統的な異年齢交流と合同行事



小中4校による夏季合同研修会



小中4校合同による授業前後の検討会

教育活動全般でつなぐ 教職員連携



シリーズ **進めます！行財政改革** vol.7

三次市の行財政改革では、組織経営マネジメントの改善やオープンな議論ができる組織風土改革、職員の政策形成能力の向上、職員定員の適正化、総人件費の抑制などの取り組みを進めます。今回は、「三次市行財政改革大綱」の5つの重点項目のうち、「(3)市役所の自己変革」の取り組みの一部をご紹介します。

取り組み	内容	平成26年度までの目標
効率的で柔軟な組織体制の確立	職員からの事務事業などに関する改善提案を活用する体制や自由な発想と意見が出せる環境を整備します。社会情勢や財政状況に的確に対応できるスリムで効率的な組織を構築します。	<ul style="list-style-type: none"> 各年度の職員提案数40件以上、発表件数10件以上 ワンストップサービスの推進など市民の利便性を向上
定員の適正化	退職者数の1/3新規採用のルールによる定員管理の適正化を継続して推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 正規職員59人の削減
総人件費の抑制と内部管理経費の削減	社会、経済情勢に対応し、市民の理解が得られる給与制度の適正化を進めます。事務経費などの内部管理経費をあらゆる角度から精査し、削減を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 給与などに関する各制度の見直しを進め、総人件費を削減 内部管理経費を平成22年度決算値の10%削減
職員の人材活用と育成	一人ひとりの職員の特性を活かし、能力を最大限に発揮させるため、人材マネジメント制度(育成型人事評価制度や人材育成基本計画)に基づく体系的な研修制度の構築などを整備します。	<ul style="list-style-type: none"> 第3次三次市人材育成基本計画の策定 すべての職場で人事評価制度の運用を実施

※詳細については、三次市行財政改革大綱・推進計画をご覧ください。市役所本庁・各支所の窓口で閲覧できるほか、市ホームページ(基本情報「行財政改革」)でもご覧いただけます。※各部署長等が、平成24年度に行財政改革に取り組む各部署長の基本姿勢と各課等が重点的に取り組む項目の目標、第一四半期の進捗状況を公表しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 総務部行革推進特別対策本部

☎(0824)621-9304 FAX(0824)621-6137

✉gyoukaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

知ってからやる

獣害対策

vol.3



このコーナーでは、農作物野生鳥獣害対策アドバイザーの井上雅英さんにより、獣害対策について、わかりやすく解説していただきます。 ※井上雅英さんの詳しいプロフィールは、「広報みよし」8月号をご覧ください。

餌付けは「人なれ学習」から

獣害対策とはズバリ、一人でも多くの人が餌付けをやめることにつきます。そのためには、餌付けがどうすれば成功するのか知っておく必要がありますね。

実は、餌付けに成功する条件はたった二つ。一番目の条件が「人なれ学習」、二番目の条件が「準備です。何をやってもダメなら、それは二つの条件がそろったままということなんです。いくら動物にとつていい餌があっても、怖くて畑に近づくことが出来なければ餌付けは成功しないはずですよ。実は意外なところで、あなた自身が知らぬ間に「人なれ学習」をしているのです。

集落内で、夜に農道を車で通つたらシカを見たことがあるあなた。道端でシカが草を食っているのに、それを見ながら横を通ってしまったとしたら、それだけであなたはシカに、「このあたりは車も乗ってるヒトも怖くないぞ」ということを学習させてあげたことになるのです。家屋(たぐえそ

れが廃屋でも)や畑の至近距離にちよつとしたススキやカヤの草むらぎできてしまったり、収穫もせんでんもやめたイチジクやウメなど数本の放任果樹の茂み、棚が朽ちてジャングル状態のキウイフルーツなどがあるだけで、イノシシやクマなどの動物は安心してそこに潜み、人声や農機の音などに慣れていきます。

電気柵を使用される方へ

- 感電防止、安全確保のために、次のことを守りましょう！
- ①電気柵の電気を30ボルト以上の電源(コンセント用の交流100ボルト等)から供給するときは、電気用品安全法(昭和36年法律第234号)の適用を受ける電源装置を使用すること。
 - ②①の場合において、人が容易に立ち入る場所に設置する場合は、危険防止のために、15ミリアンペア以上の漏電が起ったときに、0.1秒以内に電気を遮断する漏電遮断器を設置すること。
 - ③周囲の人が容易に視認できる位置や間隔、見やすい文字で危険表示を行うこと。
- 「鳥獣被害防護柵設置事業補助金」の申請締め切りは、10月末となっております。防護柵の設置を検討されている方は、農政課にご相談ください。

問い合わせ先

産業部農政課農林振興係

☎(0824)621-6163

FAX(0824)641-0172

✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp

生き生き・共笑 “本気宣言！”

いきいき*ともえ*プロジェクト



このプロジェクトは、市民の皆さん一人ひとりが、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むためのプロジェクトです。

Ikiiki Tomoe Project シリーズ 28

11月11日(日)は「みよし健康福祉まつり」へ行こう！ [会場：三次市福祉保健センター]

～「願橋」を歩こう！～ 健康ウォーキング

集合時間 **10時20分**※小雨決行
集合場所 **三次市福祉保健センター
正面玄関**

歩くコース：①ゆったりコース (1.5km)
ご家族・ご友人で、のんびりと「願橋」からの景色を楽しみませんか？
②はりきりコース (4.0km)
軽く汗を流してリフレッシュ！
「願橋」で秋の風を感じませんか？



★ミニ講座&ウォーキング指導 「ウォーキングの効果も歩き方次第！」

講師：健康運動指導士 いまはらまさみ **今原正美さん**

- 歩きやすい服装と運動靴で、飲み物とタオルをご持参ください。
- 小学生以下は、保護者の同伴をお願いします。
- 治療中の病気のある方は、主治医にご相談の上お申し込みください。

血糖値測定&内科医師による 相談コーナー

人ごとではない糖尿病。簡単に血糖値の測定ができる機械であなたの血糖値をチェックしてみませんか。事前申込は不要です。お気軽にご利用ください。

〔三次地区医師会・広島県北部地区
糖尿病療養指導士の会と共催〕

※申込方法 11月5日(月)までに健康推進課へご連絡ください。
☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382



11月14日(水)は「世界糖尿病デー」

～世界糖尿病デーのシンボルは『ブルー』と『輪』～
今年も十日市コミュニティセンターをブルーライトアップします！

糖尿病予防講演会を開催します 申込不要/入場無料

- | | | | |
|------|------------------------|-----|---|
| ●とき | 11月14日(水)18時30分～20時30分 | ●講師 | 市立三次中央病院
糖尿病専門医 <small>すぎひろ たかふみ</small> 杉廣 貴史 |
| ●ところ | 十日市コミュニティセンター | ●主催 | 三次市・三次地区医師会 |
| ●演題 | 「インスリンと糖尿病」 | ●後援 | 広島県医師会糖尿病対策推進会議 |

問い合わせ先 **いきいき・ともえ・プロジェクト事務局**
福祉保健部健康推進課 ☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
総合窓口センター市民生活課 ☎(0824)62-6134 FAX(0824)63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



インフルエンザに「かからない・うつさない」ために

秋から冬にかけてインフルエンザの流行が予想されます。感染を予防するとともに、人にうつさないよう、家庭や地域、職場などで感染予防に努めましょう。

●インフルエンザの特徴

インフルエンザの症状は、どの痛み、鼻汁、咳、突然現れる高熱や頭痛、関節痛、筋肉痛などがみられます。小児や高齢者、呼吸器や心臓に慢性の病気のある方などは、特に注意が必要です。例年12月～3月にかけて全国的に流行します。

●予防の基本

流行前の予防には、インフルエンザワクチンの接種が有効(*1)です。また、流行前・流行中とでも、うがいや手洗いの徹底、マスクの着用、適度な湿度、十分な休養、バランスの良い食事などが大切です。

*1 インフルエンザワクチンを接種することで重症化を予防できますが、十分な効果が得られない場合もあります。

●高齢者インフルエンザ予防接種を受けましょう。

実施期間 10月1日～12月31日

対象者	自己負担額
65歳以上(*2)の生活保護受給者	0円(全額公費負担)
65歳以上(*2)の生活保護受給者以外	1,000円

*2 60～64歳で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)を含みます。

※接種は1回です。2回目の接種をされた場合、2回目の接種費用は全額自己負担となります(公費負担はありません)。

※接種(公費負担)の期間は、10月1日～12月31日までです。この期間以外に接種された場合は、接種費用の全額が自己負担となります。

※予防接種は、事前に医療機関と市が契約しなければなりません。市外で接種を希望される場合は、事前に医療機関または健康推進課にお問い合わせください。

※償還払いはいりません(接種費用をいったん全額自己負担された後に、公費負担相当額を市に請求されても払い戻しはできません)。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課
地域医療係
☎(0824) 65-11294
健康食育推進係
☎(0824) 62-16232
☎(0824) 62-16382
☎(0824) 62-16382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

がん検診無料クーポン券で

検診を受けましょう!

子宮頸がん、乳がん、大腸がんの検診が無料で受診できる「クーポン券」を、対象の方に送ります。

●受診方法

指定の医療機関等で無料クーポン券を使って受診できます。詳しい受診場所、受診方法は、無料クーポン券と同封の案内通知をご確認ください。

※平成24年4月20日以降に転入された方は、健康推進課にお問い合わせください。

福祉保健部健康推進課
健康食育推進係
☎(0824) 62-16232
☎(0824) 62-16382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

【対象】 平成24年4月20日現在、三次市に住民登録または外国人登録をされている方、平成24年4月1日現在の年齢が、表中の年齢に該当する方が対象です。

子宮頸がん検診(女性のみ)	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳
乳がん検診(女性のみ)	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳
大腸がん検診(男性・女性)	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳

10月・11月の献血

400ml献血へのご協力をお願いします。

とき 10月26日(金)
11:30～15:00
ところ 甲奴老人福祉センター
問い合わせ先
三次市社会福祉協議会
甲奴支所 ☎(0847) 67-2075
とき 11月20日(火)
10:00～11:30
12:30～15:00
ところ 三次市役所
問い合わせ先
総務部総務課職員係
☎(0824) 62-6105

※移動献血の予定は、市ホームページ「暮らしのガイド」の「健康」内をご覧ください。

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	11月20日(火) 受付時間 13:00～14:00	広島県北部保健所 相談室 (広島県三次庁舎 第3庁舎3階)	対象: ストレス・うつ病など 心の健康について不安 のある方およびその家 族など スタッフ: 精神科医師・保健師	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所 保健課保健対策係 ☎(0824) 63-5181(代) (内線3342、3343) ☎(0824) 63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAX でお申し込みください。
エイズ 検査・相談	11月14日(水) 受付時間 13:00～14:30	三次市十日市東 四丁目6番1号	検査は無料・匿名で受けられます。 結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	

第18回広島県作業療法学会 一般公開講座！ 特別講演

「生きる」を支える支援

今回の特別講演では、「生きる」を支える支援をテーマに、市民公開講座として広く一般の方に公開します。ぜひ、ご来場ください。

●とき 11月18日(日)

10時20分～(受付9時30分～)

●ところ

十日市コミュニティセンター

●講師 久留米大学

医療ソーシャルワーカー
片岡靖子さん



【講師プロフィール】
病院の医療ソーシャルワーカー（MSW）を経て、久留米大学准教授に就任。大学にて「終末期におけるMSWの役割」を研究テーマとして、「死生学」を通して「生きる」を考える授業を実践されています。また、全国各地で数多くの講演活動も行われています。

●入場料 無料（一般公開講座のみ）
問い合わせ先

第18回広島県作業療法学会事務局
三次地区医療センター作業療法室
☎(0824)6211103

リウマチ講演会・ 交流会を開催します

●とき

11月11日(日) 11時30分～15時

●ところ

十日市コミュニティセンター

●対象 リウマチの患者・家族、
保健・福祉関係者

●内容

交流会 11時30分～12時40分
講演会・相談会 13時～15時

演題：「正しく知ろう！リウマチの最新治療」

講師：東広島記念病院リウマチ・
膠原病センター

院長 岩橋充啓さん

※交流会から参加される方は、お弁当をご持参ください。
※講演会・相談会のみ参加も可能です。
※相談会は個別相談ではありません。

●主催

リウマチ友の会広島県支部・
広島県北部保健所

●申込締切 11月5日(月)

申し込み・問い合わせ先

広島県北部保健所保健課
健康増進係

☎(0824)6315181(代表)

内線3346

☎(0824)6315190

☎(0824)6211103

好評第3弾！ 男性限定のおいしい企画です！ 秋の夜長は… 「寄り道ディナー」



毎日がんばっている男性の皆さん。花の金曜日にならんと「寄り道」しませんか？ 食事をしながら健康を考える、まさに忙しい人におすすめの生活習慣予防のための講座です。講座の情報をこれからの生活に無理なく取り入れて、元気でカッコよく歳を重ねましょう！おいしい食事を用意してお待ちしています。

●とき 11月9日(金)

18時30分～20時

●ところ 三次市生涯学習センター

3階 交流ホール

●対象 市内にお住まいかお勤めの男性おおむね20歳～65歳の方

●内容 今日から役立つ健康づくり情報と食体験

●定員 30人

●参加費 300円

●申込締切 11月2日(金)

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎(0824)6216232

☎(0824)6216382

☎(0824)6216382

☎(0824)6216382

☎(0824)6216382

☎(0824)6216382

☎kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

おぜき歯科

移転開院しました!!

十日市中の歯医者さん

三次市おぜき歯科で検索

<http://ozeki-dc.com/>

お子様のフッ素塗布などの予防歯科を行っています。
ゆったりとくつろげる雰囲気歯科医院です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

入れ歯のご相談承ります。
土曜日の午後も診療しています。

〒728-0012 三次市十日市中2-14-5
TEL:0824-63-1814 院長 尾関良賢

駐車場 10台完備

おぜき歯科
一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:30	●	●	●	●	●	●

休診日 / 木曜・日曜・祝日
(祝日のある週の木曜は通常診療致します)

11月から4種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）予防接種が導入予定です

平成24年8月以降に生まれたお子さん

3種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風）ではなく、11月以降に4種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）の予防接種を予定しています。対象者には、4種混合ワクチン予防接種券を他の定期予防接種券と一緒に送付します。

●4種混合ワクチン接種対象
生後3カ月～90カ月（7歳6カ月）未満の方

※標準的な初回接種年齢は、生後3カ月～12カ月です。

●4種混合ワクチン接種方法
医療機関で接種する個別接種で4回の接種（初回3回、追加1回）が必要です。

平成24年7月生まれまでのお子さん

乳児が百日せきにかかると重症化することがあります。11月の4種混合ワクチンの導入を待

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係

☎(0824)621-9257 ☎(0824)621-9302
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

たず、生後3カ月を迎えたら3種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風）と9月から導入された単独不活化ポリオワクチンの予防接種を受けることをおすすめします。接種方法等については、かかりつけ医とご相談ください。

●平成24年7月生まれのお子さん
対象者には、他の定期予防接種券と一緒に、単独不活化ポリオ予防接種券を個別送付していただきます。

●平成24年6月生まれまでのお子さん
単独不活化ポリオワクチン予防接種券の申請が必要です。まだお済みでない方は、次のとおり申請をお願いします。

単独不活化ポリオワクチン予防接種券の申請

健康推進課（三次市生涯学習センター1階）または各支所で行います。接種前に、母子健康手帳と予防接種券（冊子）を持ってお越しください。

保育所への入所手続きが変更になります

市では、保育所入所の可否を、早期に保護者へお知らせするため、平成25年1月以降の保育所入所の手続きから、通知発送日を従来から15日間短縮し、1カ月前に行うこととしました。

これに伴い、申込期間を次のとおり変更しましたので、ご注意ください。

なお、受け付けは先着順ではありません。

申込期間

【変更前】 入所を希望する月の前月の10日まで

【変更後】 入所を希望する月の前々月の20日まで

※平成25年1月からの入所の申込期間は、平成24年11月20日までとなります。

入所承諾・不承諾通知の発送

【変更前】 前月中旬

【変更後】 前月初旬

問い合わせ先

子育て支援部保育課保育係
☎(0824)621-6147
☎(0824)621-6300
✉hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

行事のお知らせ

行事名	とき	ところ	対象	内容など	申し込み・問い合わせ先
子育て相談	10月23日(火) 9:30～11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824)62-6257 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
離乳食講座	11月5日(月) 10:00～11:30	吉舎保健センター	5カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！ 10人で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 10月29日(月)	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824)62-6232 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp 吉舎支所 ☎(0824)43-3111 甲奴支所 ☎(0847)67-2121 三良坂支所 ☎(0824)44-3111
	11月6日(火) 13:30～15:30	三次市生涯学習センター3階調理実習室	6カ月頃～18カ月の乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！ 10人で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 10月30日(火)	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824)62-6232 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市子育てサポート事業 まかせて会員講習会を開催します

子育てサポート事業は、育児の援助を受けたい人「おねがい会員」と応援したい人「まかせて会員」が、子育てを助け合う相互援助活動です。

このたび、まかせて会員になるための講習会を開催します。子育ての協力をしたい方、ぜひご参加ください。

- とき** 10月25日(木)
13時30分～16時
- ところ** 三次市福祉保健セ

ンター4階ふれあいホール

- 対象** 三次市に住所があり子育ての援助がしたい方
- 申込締切** 10月23日(火)

※託児あり(要申込)

申し込み・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課

☎(0824)6216148
FAX(0824)6216300
✉ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp

家庭倫理の会三次市主催 子育てセミナー 開催

子育てに自信が持てず、何となく不安を抱えているお父さん、お母さん。子どもの本質・親の在り方を学んでみませんか？

安心と確信を持てるよう、親子ともに成長していきましょう！

乳幼児・小学生・中学生・高校生を持つお母さん、お父さん、お気軽にご参加ください。

- とき** 10月28日(日)
10時～11時30分

問い合わせ先

家庭倫理の会三次市

☎(090)906312353
(中村)

もうすぐお父さん・お母さんになるあなたへ パパママスクール(マタニティクラス)を開催します

妊娠がわかり、嬉しさと同時に「妊娠中どのように生活したらいいの?」「出産ってどんな感じ?」「パパにも妊娠・出産のことを一緒に勉強して欲しい!」と思っている方、パパもママも一緒に学び、体験してみませんか?子どもが同級生となるパパ・ママ同士が知り合えるチャンスです。ぜひ、ご参加ください。

- とき** 11月4日(日)
13時30分～15時30分
- ところ** 三次市福祉保健センター
3階 多目的室

●**対象** おおむね妊娠5カ月以降の妊婦さんとその家族の方

●**内容** もく浴実習、パパのマタニティ体験など

●**申込締切** 11月1日(木)

※母子健康手帳をご持参の上、動きやすい服装でお越しください。

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課母子保健係
☎(0824)6216257
FAX(0824)6216382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

子育ての情報交換を通して 親同士の輪を広げてみませんか? おしゃべりクラスを開催します

親同士の交流・情報交換の場として「おしゃべりクラス」を開催します。お気軽にご参加ください!

- とき** 11月5日(月)、
22日(木)、30日(金)
10時～11時30分
- ところ** 三次市福祉保健センター3階
多目的室大ホール
- 対象** 市内在住の
生後2～7カ月の乳

申し込み・問い合わせ先

児とその保護者
●**内容** ふれあい遊び、手遊び、情報交換など

●**スタッフ** 保育士

申し込み・問い合わせ先
酒屋地域子育て支援センター「ぽよぽよ」
☎・FAX
(0824)6312261

広告

平成25年度 新入園児募集

願書受付 10月1日から 1日体験日(11月9日)

- ・キリスト教の精神に基づく心の豊かさ
- ・モンテッソーリ教育 ・自立した子ども

通園 バス・給食・6時30分まで延長保育あり。

学校法人 広島信望愛学園
三次清心幼稚園

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824)62-3505
http://www.hiroshima-shinbouai.ed.jp/miyoshi/



みよし発地産地消のすすめ

「ふるさとランチ」メニュー

6/19・10/19・1/19は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは、栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。

※ 10月19日の「みよしふるさとランチの日」には、三次の「米粉」を使ったメニュー（メニューはそれぞれ違います）が入ります。

10月のテーマ

米粉

米粉は粒が小さいので、ふるう必要がなく、ダマになりにくいのが特徴です。ホワイトソース以外にも、スープのとろみや、ケーキ・揚げ物など、小麦粉の代わりに使うことができます。



栗屋学校給食共同調理場メニュー

- コッペパン
- 米粉ミートグラタン
- 牛乳
- コンソメスープ ベーコン・玉ねぎ・にんじん・だいこん・チンゲン菜の入った、コンソメ味のスープ

米粉ミートグラタンの作り方

■材料(4人分)

合びき肉	80g	こしょう	少々
かぼちゃ	160g	米粉	24g
玉ねぎ	80g	牛乳	400ml
しめじ	40g	コンソメ	2g
塩	少々	とろけるチーズ	40g

■作り方

- ①米粉と牛乳を混ぜておく。
- ②かぼちゃ・玉ねぎはスライスし、しめじは石づきを取ってほぐしておく。
- ③マカロニを茹でる。
- ④合びき肉を炒め、②を加えてさらに炒め、塩・こしょうで味をつける。
- ⑤①をフライパンに入れて火にかけ、よくかき混ぜながら加熱する。ふつふつ沸き、とろみが出てきたら、コンソメを入れる。
- ⑥④と⑤を軽く混ぜ、耐熱皿に入れ、とろけるチーズをのせてオーブントースターで焦げ目がつくまで焼く。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎ (0824) 62-6232 FAX (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

青少年育成だより

青少年育成栗屋町民会議

子どもと大人の「ナイトシアター」

7月27日(金)、栗屋小学校の校庭で、「ももへの手紙」を上映しました。映画の舞台となるのは、夏の瀬戸内海・汐島。そこへ、父カズオを事故で亡くした小学校6年生のももと母のいく子が、引越してきます。ももが手にするのは「ももへ」と一言だけ記された一枚の便せん…。その一枚の便せんから始まる親子の物語。今、一番大切にしたい家族の愛の物語です。



映画に集まった皆さんは、お互いを思いやる気持ちに触れ、心温まる時間を過ごされたことと思います。

これからは町民会議では、映画や子ども会活動などを通して、家族の愛、絆について考える機会を、地域の皆さんとつくりたいと思っています。

第25回 備北地区中学生意見発表大会

8月17日(金)、みよしまちづくりセンターにおいて、第25回備北地区中学生意見発表大会を開催しました。

この大会は、三次市と庄原市の青少年育成市民会議が運営し、中学生の意見を聴く場として実施している大会です。三次市・庄原市の中学生38人が、自らの体験や家族のこと、学校での活動を通して、伝えたい事や考えている事などを発表しました。



この大会の発表者の中から、9月22日(土・祝)に、エソール広島で開催された「少年の主眼・中学生話し方大会2012」へ、三次市の中学生4人、庄原市の中学生4人の計8人が出場しました。

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願い様々な事業を実施しています。

青少年のマスコット ゆっぴー



GLEAN CENTER

クリーンセンターから



問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課業務管理係 ☎ (0824) 66-3449
 FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

ご存知ですか？ ごみ集積所に備え付けの「チェックシート」

クリーンセンターへは、分別に関する問い合わせのほか、「収集日なのにゴミが残っている」など、収集に関する問い合わせも多く寄せられています。ゴミが残っている場合は、ごみ集積所に備え付けの「チェックシート【図1】」でも確認できますので活用してください。

また、電話でのお問い合わせの場合は、ご利用の「ごみ集積所看板【図3】」の最上部右端に記載している番号をお知らせください。集積所の場所などが特定しやすいため、迅速な対応ができます。

【図1】チェックシート



【図2】
 チェックシート拡大図



◆「チェックシート」で収集時間などがわかります

市内のすべてのごみ集積所には、「チェックシート【図1】」を設置し、収集のときには必ず、収集した時間を記入し、収集のもらえないよう二重のチェックを行っています。

その他、このチェックシートで、皆さんの地域の収集日を確認することができます。

例：チェックシートの見方（【図2】拡大図 参照）

13日の資源の日を例にすると、「資（資源物）」にチェックしており、その下段に収集時間が記入してあります。「布（布資源）」にはチェックがなく、時間も記入されていません。

この場合、資源物の収集は終わっていますが、布資源は未回収であることを示しています。後から来た担当者が布資源を収集し、布の欄にチェックと時間を記入します。

【図3】ごみ集積所看板

集積所 No. ○○町 1-23



レジ袋無料配布中止後のレジ袋辞退率

平成23年10月1日からスタートした「レジ袋無料配布中止」は、現在32事業者40店舗で実施しています。

市民の皆さんと事業者の方々のご協力により、たくさんのレジ袋が削減できました。レジ袋の辞退率は80%を超えるものとなっています。

月	レジ袋削減枚数	CO2削減量	レジ袋辞退率
10	321,308 枚	7トン	79.1%
11	324,236 枚	7トン	82.4%
12	375,623 枚	8トン	81.3%
1	313,452 枚	7トン	80.7%
2	322,967 枚	7トン	83.2%
3	351,150 枚	8トン	82.9%
4	341,297 枚	7トン	83.0%
5	356,900 枚	8トン	83.4%
6	346,493 枚	7トン	83.3%
7	358,817 枚	8トン	83.1%
合計	3,412,243 枚	74トン	

(平成 24 年 7 月 31 日現在)



平成23年度

国民健康保険・後期高齢者医療の運営状況をお知らせします

【国民健康保険】

加入世帯数、加入被保険者数は、前年度より減少しています。保険税は、加入世帯数、人数の減少と個人所得の減少により、前年度より低くなっています。1人当たりの年税額は8万3,942円で、県内平均より7,699円低く、県内23市町中15位です。収納率は、前年度より1.3%上昇しました。

医療費は、年々増加しており、1人当たり療養諸費は40万6,921円で、県内平均より3万7,471円高く、県内23市町中7位です。

また、赤字補てんとして、一般会計から1億円の法定外繰入を行いました。

区分	平成22年度	平成23年度	前年比	
加入世帯数	8,225世帯	8,113世帯	▲112	
加入被保険者数	13,467人	13,223人	▲244	
保険税	課税額(現年分)	11億4,056万円	11億997万円	▲3,059
	収納額(現年分)	10億5,227万円	10億3,854万円	▲1,373
	収納率(現年分)	92.3%	93.6%	1.3
	一人当たり年税額 ()内は県内平均	84,693円 (88,193円)	83,942円 (91,641円)	▲751 (3,448)
医療費	医療費総額※1	52億2,688万円	53億8,071万円	15,383
	一人当たり療養諸費 ()内は県内平均	388,125円 (360,409円)	406,921円 (369,450円)	18,796 (9,041)

※1 保険給付対象となる医療費の合計額

【後期高齢者医療】

後期高齢者医療制度は、都道府県単位で運営されていますが、三次市の被保険者分の状況をお知らせします。

被保険者数は、1万1,181人で、前年度より72人増加しています。

保険料は微増となっており、1人当たり年間保険料は、前年度より25円高くなっています。

医療費の保険給付費は、前年度より全体では1,672万円増加していますが、1人当たり療養諸費は4,225円低くなっています。また、県内平均より4万3,168円低くなっています。

	平成22年度	平成23年度	前年比	
加入被保険者数	11,109人	11,181人	72	
保険料	賦課額(現年分)	4億7,327万円	4億7,662万円	335
	収納額(現年分)	4億6,989万円	4億7,466万円	477
	収納率(現年分)	99.3%	99.2%	▲0.1
	一人当たり年間保険料	42,603円	42,628円	25
医療費	保険給付費※2	98億6,703万円	98億8,375万円	1,672
	一人当たり給付費 ()内は県内平均	888,202円 (951,620円)	883,977円 (927,145円)	▲4,225 ▲24,475
	三次市負担額※3	8億1百万円	8億1百万円	-

※2 医療費総額から自己負担額を除き、保険者が負担する金額

※3 保険給付費の内、現役並み所得者(負担割合3割)の給付費を除いた金額の12分の1(8.3%)を市が負担

問い合わせ先 総合窓口センター市民生活課保険年金係

☎ (0824) 62-6134 ㊚ (0824) 63-2809 ✉ shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

住友不動産の“新築そっくりさん”



古民家に新たな息吹、 美しき再生。

建設業登録 国土交通大臣許可(特-2) 第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011
東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525
FAX082-423-1751

フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。

0120-356-218

■ホームページからも資料の請求ができます。

新築そっくりさん

で 検索

<http://www.sokkuri3.com/>



介護サービスの利用と介護認定

Q 介護サービスを利用するにはどうしたらいいのですか？

A 介護サービスを利用するには、「介護や支援が必要」とあるという、市の「認定」を受ける必要があります。認定を受けるには、まず高齢者福祉課介護保険係や市民生活課、各支所、地域包括支援センターの窓口で「申請」の手続きをしてください。

Q 介護サービスを使わなくても、介護認定を早めを受けておいた方がいいのですか？

A 介護サービスを使わないのに、早めに認定を受けておく必要はありません。介護認定日は申請日にさかのぼります。介護サービスが必要になった時に申請し、認定を受けてください。認定には有効期間（新規申請は1年）があります。介護サービスを使っていなくても、有効期間の終了時には更新申請をして、再度認定調査などを受ける必要があります。

また、認定調査や主治医意見書の作成については、費用の自己負担はありませんが、三次市がそれぞれの費用を負担しています。
※急に介護サービスが必要になったときは、ご相談ください。

相談・問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係
☎(0824)621-6387
☎(0824)621-6381
✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

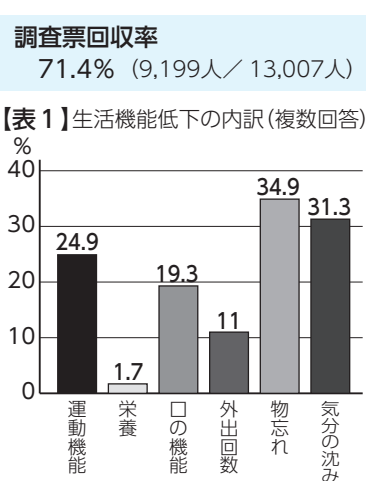
「おたっしやチェック」の調査結果の一部をご紹介します

65歳以上の介護保険の要支援・要介護認定を受けていない方を対象に、介護予防のきっかけとしていたため、「おたっしやチェック」を行いました。7月に調査票を対象者に郵送し、回答をいただいた方には、8月下旬に個人結果やアドバイス票、教室のご案内をお送りしました。

元気に自立した生活を続けていただけでなく、介護予防の取り組みをお勧めするとともに、集計結果に基づき、今後の効果的な介護予防事業に反映させていきます。

※すべて平成24年8月末現在。締め切り後も回答が若干返送されているため、最終結果ではありません。

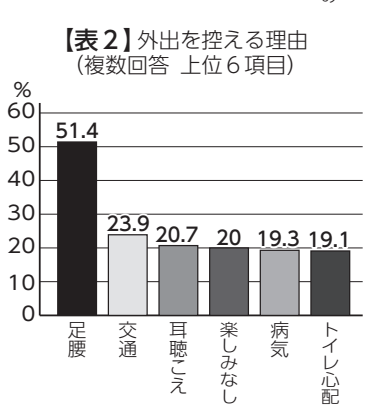
【表1】生活の機能低下が予測され、特に介護予防の取り組みが必要



要な方（国の基準による判定）の内訳

自立した生活のために必要な機能を、例えば「歩くなどの運動機能」「食事を嚙んだり飲み込むための口の機能」等に低下がみられ始め、特に今のうちから介護の予防を意識した取り組みをしていただきたい方です。

【表2】外出を控えている理由



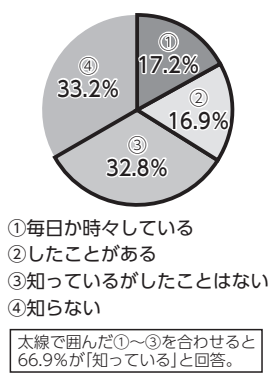
心身の働きを保つために家から外に出かけることが非常に良いといわれていますが、「外出を控えている」と回答された方は22.7%でした。その理由は、①足腰などの痛みやむずかしさ、②交通が不便、③耳が聴こえにくい、の順となっています。外出を拒む原因への対策を検討して

いく必要があります。

【表3】介護予防ラジオ体操の周知、取り組み

三次市では、動かしやすい体づくりに効果のある「介護予防ラジオ体操」を推進し、普及を行っています。昨年の同調査と比べて、かなり取り組みに広がりが見られる結果が出ています。

【表3】介護予防ラジオ体操の周知、取り組み



問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課
地域包括支援係
三次市地域包括支援センター
☎(0824)651-1144
☎(0824)651-2299
✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp



**10月1日から障害者虐待防止法が施行されました
障害者を虐待から守りましょう!**

この法律により、虐待に気づいた場合の通報が義務付けられました。

障害者の虐待や養護者の支援に関する相談・通報・問い合わせ先は次のとおりです。
虐待に気づいたら、速やかに通報をお願いします。

相談・通報・問い合わせ先

- 福祉保健部社会福祉課 障害者福祉係
- ☎(0824) 65-2051
 - FAX(0824) 62-6285
 - ✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp
 - 三次市障害者支援センター
 - ☎(0824) 65-11131
 - FAX(0824) 65-11132
 - ✉support@p1.pionet.ne.jp
 - 休日・夜間専用ダイヤル
 - ☎(080) 2935-5175



**ガイドヘルパー養成講座
知的障害者外出介護
従事者養成研修 開催**

●とき
12月1日(土)、2日(日)、5日(水)
全3回
いずれも9時～17時30分
(受付8時30分)

●ところ

12月1日(土)、2日(日)【講義】
三次市福祉保健センター4階
研修室(十日市東3-14-1)
12月5日(水)【講義と実習】
社会福祉法人あらくさ
(甲奴町本郷1215-1)

および世羅町内の商業施設

●対象 三次市内に在住している人または勤務している人

●募集期間
10月1日(月)～11月16日(金)

●受講料
2,730円(教材費のみ)
※この講座は、三次市が社会福祉法人あらくさへ委託して実施するものです。

申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人あらくさ
ガイドヘルパー養成講座担当
(森政)

- ☎(0847) 67-5051
- FAX(0847) 67-2080
- ✉arakusa@f2.dion.ne.jp

**統合失調症の方の家族
学習会を開催します**

統合失調症の方の家族を対象に、病気や対応の仕方などを学習します。日ごろの悩みや思いをお互いに語り合ってみませんか?

●とき 11月8日(木)13時～15時30分

●ところ 三次市福祉保健センター

●対象 統合失調症の方のご家族のみ

●内容 三次病院家族会「杏会」と合同家族学習会当事者の方とご家族からの体験談発表や交流を行います。

●申込方法 10月31日(水)までに電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-11131
医療法人 新和会
三次病院地域生活支援部
☎(0824) 63-1906

配偶者・パートナーからの暴力(DV)で悩んでいませんか?



これらは、DVです

- 殴る、蹴る、首をしめる、物を投げつける
- 怒鳴る、無視する、行動を制限する
- 無理やりセックスする、避妊に協力しない
- 生活費を渡さない、仕事に行かせない

悩まないで あきらめないで 勇気をだして 秘密は厳守します

相談・問い合わせ先

地域振興部地域振興課ひとづくり係
☎・FAX(0824) 64-2832
✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

光り輝くその日のために... 2012

振袖展

日時 **10/27(土)・28(日)** 10:00～19:00

グランラセーレ三次
三次市十日市南1丁目5-5

お問合わせ・ご予約・ご相談は
TEL.0824-62-1234

／ 挙式・会場見学・試食会を受付中!
詳しくは [グランラセーレ三次](#) [検索](#) /

光り輝くその日のために...

グランラセーレ三次にて振袖展示会を開催いたします。
新作振袖をはじめ、かわいい小物も多数ご用意。
経験豊富なフィッティングアドバイザーが着付けをして、
最愛の一着と一緒に選びたいです。
あふれる色彩と多彩なデザインから
お気に入りを見つけてください。



広告



行政相談委員の相談所 10月15日～21日は「行政相談週間」です

あなたの毎日の暮らしの中で、国の行政に関してどうしたらよいかわからない、納得できない、こうしてもらいたい、といったことを感じたことはありませんか。総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。

また、中国四国管区行政評価局の「相談窓口（☎082-222-1100）」でもご相談をお受けしています。お気軽にご利用ください。

とき	ところ
10月18日(休)	14時～17時 十日市コミュニティセンター
10月19日(金)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
10月23日(火)	13時～16時 下板木コミュニティセンター
10月24日(休)	9時～12時 作木福祉保健センター
10月25日(休)	10時～11時30分 君田保健センター
10月26日(金)	9時～12時 三次市福祉保健センター
11月9日(金)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
11月12日(月)	14時～17時 八次コミュニティセンター
11月13日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所 みわ保健センター

※日程が変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問い合わせください。

問い合わせ先 総務省中国四国管区行政評価局
☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955

境界問題に関する無料相談

土地家屋調査士が、直接相談に応じます。日頃から境界線に問題を抱えている方、無料相談を受ける場所を探していた方、相談したいけど誰に相談したらいいのか判らない方は、ぜひご相談ください。

- 相談日 **広島会場** 毎週水曜日
福山会場 隔週水曜日

※福山会場の相談日：10月24日、11月14日・28日、
12月12日・26日

- 相談時間 13時30分～、15時30分～ 各1時間
- ところ **広島会場** 広島県土地家屋調査士会
(広島市東区二葉の里1-2-44)
福山会場 ふくやま市民交流館1階
第1集会室
(福山市丸之内1-9-5)
- 利用方法 事前に電話でご予約ください。

申し込み・問い合わせ先
広島県土地家屋調査士会
協会問題相談センターひろしま ☎(082) 506-1171

社会保険労務士による年金・労働に関する無料相談

「会社から一方的に解雇を通告されたんだけど補償はどうなの?」「退職後の年金や医療保険の制度はどうなっているの?」「整理解雇する場合、会社側の注意点は?」など、年金や雇用制度に関する疑問や悩みに、5人の社会保険労務士がお答えします。

- とき 10月28日(日) 11時～16時

- ところ サングリーン1階 センターコート
※相談者の秘密は厳守します。
※年金相談の方は、「年金定期便」をご持参ください。

問い合わせ先 広島県社会保険労務士会三次支部
(道沖りえ社会保険労務士事務所) ☎(0826) 52-3555

障害者相談会

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談に、障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談

相談員 三次市障害者支援センター相談員 ほか
相談時間 10時～12時

とき	ところ
11月5日(月)	作木福祉保健センター
11月6日(火)	布野保健福祉センター
11月7日(水)	みわ保健センター
11月8日(木)	吉舎保健センター
11月12日(月)	君田保健センター
11月13日(火)	甲奴老人福祉センター
11月14日(水)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会

相談員 伊達元一郎(聴覚障害者)
相談時間 9時～12時 ※要約筆記あり

とき	ところ
11月10日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング

例えば、このような相談を受けています。

- ・生きるのがいやになった ・障害による悩み ・いじめ
- ・病(特に統合失調症など)との付き合い方 ・育児
- ・障害による就職、恋愛について ・話を聞いて欲しい
- ・人との付き合い方 ・うつ病 ・産後うつ

カウンセリング時間 約1時間※要予約

とき	ところ
随時	三次市福祉保健センター2階活動交流室 (またはご自宅へ訪問もします)

知的障害者の相談会

相談員 新元史子(知的障害者相談員)
相談時間 10時～12時 ※要予約
連絡先 ☎090-2297-4546(新元)

とき	ところ
11月17日(土)	三次市福祉保健センター

問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132 ✉support@p1.pionet.ne.jp





劇団四季ミュージカル「王様の耳はロバの耳」

昔むかしある国にワガママな王様がいました。この王様の髪の毛を切りにお城へ行った床屋たちが、ひとりも町に帰ってこないのです。町の人たちは大弱り。実は、王様の耳には秘密がありました。床屋たちはその秘密を口にしてしまったために、牢屋に入れられていたのです。ただひとり町に戻ることを許された床屋は、本当のことを言えないもどかしさに悩みます。そこで彼がとった行動とは…？

大人も子どもも楽しめるミュージカル「王様の耳はロバの耳」を、ぜひご家族でご覧ください！



撮影：阿部章仁

- とき **11月18日(日)** 15時開演 (14時30分開場)
- ところ **三次市文化会館 大ホール**
- 入場料 S席 [一般] 4,000円 [中学生以下] 2,500円
A席 [一般] 3,000円 [中学生以下] 2,000円
B席 [一般] 2,000円 [中学生以下] 1,500円



- 前売販売所 サングリーン、CCプラザ、三次市文化会館、市役所本館案内・各支所
- ※3歳以上有料 (3歳未満の着席は有料)。小さいお子さんをお連れの方は、まわりの方へのご配慮をお願いします。なるべく無料託児サービス (要予約 ☎0824-63-6335) をご利用ください。
- ※当日の状況により、14時から見切席 (1階前方左右) を当日券A席、車イス席を当日券S席として販売します。見切席は機材などの関係で一部見えづらくなっています。

【問い合わせ先】 劇団四季三次公演実行委員会事務局 (三次市文化会館)
☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337

おでかけガイド
きりこちゃんオンスメ



三次観光イメージキャラクター「きりこちゃん」



海援隊トーク&ライブ2012



- とき **11月17日(土)** 開演17時 (開場16時)
- ところ **三次市文化会館大ホール**
- 入場料 (ブロック指定)
Sブロック4,000円 Aブロック3,500円
Bブロック3,000円 ※当日券は500円増しとなります。
- 後援
三次市、三次市教育委員会、中国新聞社、中国放送、
(株)三次ケーブルビジョン、文化会館友の会
※プレイガイド等のお問い合わせは、三次市文化会館へお願いします。

【問い合わせ先】 三次市文化会館
☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337



ピオーネニューボー フェスティバル



今年最初の新酒、ピオーネニューボーワインが味わえるワインコーナーを出店します。ステージでは神楽のほか、ワインに合う音楽をお楽しみいただきます。フードコーナーも並び、1日にぎやかな芝生広場に、ぜひ遊びに来てください！

- とき **11月3日(土・祝)**
11時～16時
- ところ **広島三次ワイナリー
芝生広場**

【問い合わせ先】 広島三次ワイナリー
☎ (0824) 64-0200



60 君田あったかむら フェスティバル2012

あったかむらの収穫祭！豊作を祝う芸達者な皆さんの演技をお楽しみください。

また、味自慢のあったかむらの農産物競り市には、新鮮な野菜が並びます。

- と き **10月28日(日)** 10時～16時(予定)
- ところ **君田大柳文化公園 サンシャインステージ**

60 君田かかし祭り

すっかりお馴染みとなったかかし祭りの季節が今年もやってきました。約30体もの様々な大型かかしが、皆さんをお出迎えます。



- と き **10月28日(日)～11月10日(土)**
- ところ **君田町東入君 県道三次高野線沿線**

【問い合わせ先】
あったかむらフェスティバル実行委員会事務局
 (君田自治区連合会内)
 ☎ (0824) 53-2759 FAX (0824) 53-2779

60 第20回 みよし商工フェスティバル

第20回を迎えた三次の秋の一大イベント「みよし商工フェスティバル」に、ぜひご来場ください。



- と き **10月27日(土)** 11時～16時
10月28日(日) 10時～16時
- ところ **広島県立みよし公園**
(カルチャーセンター)
- 入場料 無料

【問い合わせ先】
みよし商工フェスティバル実行委員会
 (三次商工会議所内)
 ☎ (0824) 62-3125
 FAX (0824) 63-5200

60 庄原子どもミュージカル ふるさと私の心 第13回「オズの魔法使い」

今年は71人(三次市からは22人)の子どもたちが参加し、今年の5月から、本番に向け、ありのままの自分を伸び伸びと表現しながら練習に励んでいます。

今回のミュージカルは、主人公のドロシー、子犬のトト、かかし、ブリキマン、ライオンが、夢を叶えるために、危険なイエローロードを、知恵と勇気と心をもとめて進んで行くというお話です。この物語には、ふるさとを想う気持ちを持ち続けてほしいという願いが込められており、現代社会において、子どもはもちろん、大人にも必要なメッセージを、全身全霊で伝えています。



- と き **10月21日(日)**
第1公演 13時30分～15時
第2公演 16時～17時30分
 ※第1公演、第2公演にそれぞれ別のチームが出演します。
- ところ **庄原市民会館**
(庄原市西本町2-17-15)
- 入場料 小学生以上1,000円(全席自由)

庄原子どもミュージカルとは？

平成12年の春、庄原市で子どものいじめ、不登校、自殺、そして下校中の小学生が殺害されるという悲しい出来事が起きました。登下校する子どもたちはうつむき歩き、まちの中から笑顔が消えていきました。そんな時、「子どもたちの笑顔を取り戻そう！」と、ある保健師が子どもたちによるミュージカルを懸命に立ち上げ、その思いに賛同した実行委員がボランティアとして支えてきました。それが「庄原子どもミュージカル」です。

庄原子どもミュージカルからのお願い

年々ミュージカルの運営が厳しくなっています。子どもたちが心の支えにしている居場所を失うことのないよう、どうか多くの皆さんに観賞していただき、このミュージカルの存続にご支援、ご協力をお願いします。そして、子どもたちの素晴らしい全身表現を通じて、皆さんの心も子どもたちとともに、温かく、元気になっていくことを願っています。

【問い合わせ先】 **庄原子どもミュージカル実行委員会** ☎ (090) 2006-6982



つぶやき 絵手紙展

私をささえてくれた
つぶやき



- と き 10月6日(土)～11月25日(日)
- ところ はらみちを美術館



ふれあい広場ティータイムday

- と き 10月22日(月) 13時30分～
- ところ はらみちを美術館

- 入場料 一般300円、高校生150円
※中学生以下・障害者手帳など所持者および介助者は無料
- 【問い合わせ先】はらみちを美術館(君田温泉森の泉内)
☎(0824) 53-7021 FAX(0824) 53-2119



第30回布野ふるさとまつり

第30回を記念して、特命戦隊ゴースターズショーをはじめ、ふれあい移動動物園、神楽(横谷神楽団)、東北支援物産展、豪華景品ビンゴゲーム大会など、内容盛りだくさんです。ぜひ、ご来場ください。



- と き 10月28日(日) 10時～
- ところ 布野運動公園(屋根つきグラウンド)

【問い合わせ先】布野町まちづくり連合会
☎(0824) 54-2119



第9回広島日展会総合小品展

日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の5ジャンルからなる本展は、初回から多くの人々を魅了し続けてきました。

日展を舞台に活躍する作家の特別展にご期待ください。

- と き 11月13日(火)～12月9日(日)
10時～17時※月曜日休館
- ところ 美術館あーとあい・きさ
- 入館料 一般400円、65歳以上300円、高校生200円
※中学生以下・障害者手帳など所持者および介助者は無料。

【問い合わせ先】美術館あーとあい・きさ
☎・FAX(0824) 43-2231



第9回 みよし文化祭 いけ花展

- と き 10月20日(土)・21日(日)
9時～17時 ※2日目は16時まで
- ところ 三次市文化会館
- 入場料 無料
※お茶席(1人300円)を設けますので、お気軽にご利用ください。

【問い合わせ先】三次市文化連盟(三次市文化会館内)
☎(0824) 63-6335



三良坂中学校・町民文化祭作品展

- と き 11月4日(日)～15日(木)9時～17時
※月曜日は休館、11月8日(木)は展示替えのため常設館のみ開館
- ところ 三良坂平和美術館
- 入場料 無料
※常設館は有料(一般150円、65歳以上・高校生以下無料)

【問い合わせ先】三良坂平和美術館
☎・FAX(0824) 44-3214



広島県立三次高等技術 専門校 技能祭

実習公開・体験、実習作品の即売のほか、飲食物のバザーなどもあります。

- と き 11月3日(土・祝) 10時30分～14時
- ところ 広島県立三次高等技術専門校
(十日市南6-14-1)

【問い合わせ先】広島県立三次高等技術専門校
☎(0824) 62-3439



尾関山の紅葉ライトアップ

ライトアップされた紅葉は幻想的。秋の夜長を美しい紅葉を眺めながら、昼とはひと味違った趣を楽しんでみませんか？



- と き 11月3日(土・祝)～18日(日)
- ところ 尾関山公園

【問い合わせ先】三次市観光協会
☎(0824) 63-9268

イベント名等	問い合わせ先
第34回粟屋町民文化祭 ●とき 10月21日(日)9時～ ●ところ 粟屋小学校体育館	粟屋町づくり協議会 ☎(0824) 63-6500
三次ふれあいフェスタ2012 ●とき 11月3日(土・祝)10時～ ●ところ 三次コミュニティセンター	三次地区自治会連合会 ☎(0824) 62-3612
第19回神杉ふれあい祭り ●とき 11月4日(日) ●ところ 神杉小学校体育館・グラウンド	神杉地区自治会連合会 ☎(0824) 66-1323
第21回青河ふるさと祭り ●とき 11月4日(日)9時30分～ ●ところ 青河コミュニティセンター	青河自治振興会 ☎(0824) 67-3701
第4回霧の海てくてくウォーキング ●とき 11月4日(日)7時～ ●粟屋コミュニティセンター～高谷山	粟屋町づくり協議会 ☎(0824) 63-6500
もみじ祭り ●とき 11月4日(日)9時～ ●ところ 高谷山(粟屋町)	
第16回河内ふれ愛祭り ●とき 11月4日(日)9時～ ●ところ 河内小学校グラウンド・体育館	河内まちづくり連合会 ☎(0824) 63-7644
みらさか文化祭 ●とき 11月10日(日)10時～ ●ところ 三良坂コミュニティセンター	三良坂町自治振興区 連絡協議会 ☎(0824) 44-2749

第9回みよし健康福祉まつり

“つなぐ・つながる・つなげよう
いきいき健康づくりと支え合いのきずな”



各種相談やバザー、福祉関係用品の展示、フリーマーケットなど、見たり、聴いたり、食したり、楽しい催しや情報がいっぱいです！

●とき **11月11日(日)** 9時30分～15時
●ところ **三次市福祉保健センター**

【問い合わせ先】
 福祉保健部社会福祉課社会福祉係
 ☎(0824) 62-6146 FAX(0824) 62-6285
 三次市社会福祉協議会地域福祉課
 ☎(0824) 63-8975 FAX(0824) 62-6827

消費者の味方

元本保証だと思っていたのに… 投資信託のトラブル

■相談内容

5年前、定期預金の口座を作ろうと銀行に向いたところ、定期預金より利率が高く、しかも元本保証の金融商品があるというノックイン型の投資信託を紹介された。元本保証があるなら良いと思い900万円の契約をした。それから数年後、株価が下落した際に担当者から連絡があったので、「元本保証ですよ」と確認したところ、「株価が一定の金額以下になると元本保証はなくなる」と言われた。そのような説明は契約時には聞いていないし、元本割れの可能性があるなら契約はしなかった。元本割れをしたので補償を求めたい。

(80歳代 男性)

◆アドバイス

- 投資信託に関する相談が増加しています。中でも契約当事者が60歳以上の相談が全体の約8割を占めており、その割合も増えていきます。
- 契約前に「元本割れする」とは説明されなかった」という相談や、説明があっても契約する消費者にとっては十分でなく、誤解からトラブルが起きているケースもあります。
- 投資信託は預貯金とは異なり元

本が保証されるものではないことを認識し、契約する場合は慎重に判断することが大切です。

●投資信託の中には、リスクや仕組みが複雑な商品もあります。十分に理解できない場合は、契約を控えましょう。

●心配なときは、市消費生活センター等にご相談ください。



〈心配なときは、消費生活センターへ〉

市では、消費生活に関する相談窓口として、消費生活センターを設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談

相談日時 毎週 月・火・木・金曜日の9時～16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

〈無料法律相談をご利用ください〉

市では、毎月弁護士による無料法律相談を行っています。事前予約のうえ、ご利用ください。

11月の無料法律相談日 相談日時 11月1日(木)・15日(木)の13時～16時

問い合わせ先 総合窓口センター市民生活課市民窓口係(消費生活センター)
 ☎(0824) 62-6222 FAX(0824) 63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

公益財団法人岡田文化財団
パラミタミュージアム所蔵

棟方志功 幻の肉筆画展



京都・山口邸「樹林の間」再現展示



展示会場

と き 10月28日(日)まで開催※10月10日(休)休館

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
入場料 (常設展観覧料含む)

一般：1,000(900)円、ペアチケット：1,800円、
高・大学生：500(400)円、中学生以下：無料

※()内は20人以上の団体および前売り
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料

西日本初公開となる山口邸の肉筆障壁画のほか、世界的に知られるきっかけとなった板画作品や油彩画、墨画、書、陶磁器など、棟方志功の多彩な芸術を鑑賞できる展覧会です。

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

と き 毎週日曜日11時～

満月ロビーコンサート「月夜の調べV」

と き 10月30日(火) 14時～・19時～

曲 目 「チャルダッシュ」「届かぬ想い」「花ひらく時」ほか

出演：中村 幹枝(箏)

久保田園子(ピアノ)

次回のご案内

犬塚勉展 —純粹なる静寂—

犬塚勉(1949-1988)は東京・多摩で育ち、美術教師として働きながら、山の風景を描き続けた画家です。自然を愛した犬塚は、何度も山へ足を運び、精緻な筆遣いで自然そのものを描こうとしました。昭和63年、制作のために登った谷川岳で遭難し、38歳で亡くなりました。

没後20年の平成21年にNHK日曜美術館で紹介され、注目を浴びた犬塚勉の世界を、風景画家としての足跡に焦点をあてて紹介します。

と き 11月2日(金)～12月25日(火)※11月14日(火)、12月12日(火)は休館

開館時間 9時30分～17時※11月28日(火)、12月24日(月・祝)は21時まで開館



犬塚勉「縦走路」1986年
個人蔵 ©Tsutomu Inuzuka



犬塚勉「観世音」
1980年 個人蔵

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視・ガイド・広報・事務・イベント・呈茶・環境美化など、自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!

問い合わせ先 ☎(0824) 65-0010 ㊟(0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp

募集
ひと・かがやき
一行詩 募集

家庭・学校・職場・地域などで、「認め合う」「いのち」「優しさ」などを感じさせる一行詩を募集します。
※一行詩とは？ 自由な形式で自分の気持ちを短く表現したものを

部門

一般の部（高校生以上）、小学校5・6年生・中学生の部

応募規定

・応募作品は自作で未発表の作品に限ります
・応募作品は返却しません
・応募作品の著作権は三次市に帰属します

・応募は1人1作品とします
●**展示**
一般の部、小学校5・6年生・中学生の部とも、11月24日(土)に開催する「ひと・かがやきフェスタ2012」において展示します

募集期間

10月10日(水)～11月3日(土)

応募方法

住所、名前、年齢(学校名と学年)、電話番号を記入し、郵送、FAXまたはメールで、地域振興課ひとづくり係へお送りください(様式は問いません)。
※応募作品は、名前・町名または学校名(学年)を添えて、人権の啓発に活用します。

応募・問い合わせ先

地域振興部地域振興課

ひとづくり係

(三次市青少年女性センター内)
〒728-0001 3
三次市十日市東三丁目14番2号
☎・FAX (0824) 641-2832
✉chiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

募集
広島県立広島高等
技術専門学校
委託訓練生募集

●**講座名** 「ITビジネス科」
事務分野におけるITの基礎技術と関連知識を身に付け、企業の事務部門で勤務できるスキルの習得をめざします。
●**対象** 求職中の方
●**期間** 11月13日(火)～平成25年3月12日(火)
※毎週月～金曜日、9時～16時

実施場所

三次市職業訓練センター
(広島北部地域職業訓練センター)

応募締切

10月25日(木)

応募方法

最寄りのハローワークにお申し添みてください。
※受講料は無料ですが、テキスト代など12,000円程度が必要です。

応募・問い合わせ先

県立広島高等技術専門学校
委託訓練担当
☎(082) 2731-2294
FAX(082) 2731-1777

募集
NHKBSプレミアム
「このころの風景」
募集

NHKBSプレミアムで放送中の「このころの風景」は、断続的に旅2012では、皆さんの心にある、忘れられない「このころの風景」を募集しています。寄せられたエピソードをもとに、旅人の俳優火野正平さんが、「このころの風景」を自転車で訪ねます。皆さんの心にある三次市の美しい風景や景色を、エピソードを添えて、ぜひご応募ください。

●**応募締切** 10月31日(水)必着
●**放送日時** 9月24日(月)～平成25年2月3日(日)
月～金曜日 朝7時45分～8時
土・日曜日 11時～11時59分
※広島県収録分は、11月下旬放送予定

応募方法

番組ホームページから直接送信するか、住所、名前、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、エピソードを明記の上、郵送またはFAXでご応募ください。

番組ホームページ

http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/

郵送先

〒150-8001
NHK「このころの風景」係宛

FAX送信先

FAX(03) 3465-1132
※詳しくは、番組ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

NHKふれあいセンター
☎(0570) 066-066
(ナビダイヤル)
または
☎(050) 3789-5000

募集
木造住宅耐震改修
セミナー
参加者募集

木造住宅の耐震化に関する講演会を開催します。講師は、実際に阪神・淡路大震災で被災され、その経験から地域の耐震化に取り組まれている専門家です。

●**とき** 10月18日(木)
18時30分～20時

●**ところ** みよしまちづくりセンター ペペラホール

●**テーマ** 「家族の命と財産を守る耐震改修のススメ」

●**講師** 木造住宅耐震改修推進研究所長

「アナタの家は大地震で倒れる」著者

稲毛政信さん

●**参加費** 無料
※事前申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。
●**問い合わせ先**
建設部建築住宅課建築指導係
☎(0824) 621-6385
FAX(0824) 621-6166
✉ketchi@city.miyoshi.hiroshima.jp
(社)広島県建築士会県北支部
事務局
☎(0824) 721-1292
FAX(0824) 721-7799

募集
くらし・文化セミナー
受講者募集

「この指とまれ!三次人」
「エンジョイ!」
「セカンドライフ」
「エンディングノートを書こう」
●**とき** 10月16日(火)14時～
●**講師** 佐々木華衣子さん

「笑いヨガ」

●**とき** 10月17日(水)10時～

●**講師** 白石まかさん
※会場は、いずれも三次市文化会館です。
※受講料など、詳しくはお問い合わせください。

応募・問い合わせ先

三次市文化会館
(株)暮らしサポートみよし
☎(0824) 631-6335
FAX(0824) 631-6337

募集
秋の灰塚ダムを歩こう！
ハイツカ湖健康
ウォーク2012
参加者募集

とき 10月27日(土)

※少雨決行
開会9時30分(受付9時)～
出発10時(終了予定12時30分)

●ところ 灰塚ダム記念公園

3kmコース

灰塚ダム記念公園↓田戸岬
↓灰塚ダム記念公園

9kmコース

灰塚ダム記念公園↓湖畔道
路↓灰塚ダム記念公園

※参加者には、参加賞と抽選で景品を贈呈します。
※小学生以下は、スタンプリーに参加できます。

●参加費

2000円/人(当日集金)

※就学前の幼児は、保護者と一緒に参加してください。

●応募方法

名前、住所、年齢、電話番号および希望のコースをFAXでお送りいただくか、電話でお申し込みください。

●応募締切 10月24日(水)

●応募・問い合わせ先

三良坂コミュニティセンター
(月曜日は休館)

☎・FAX

(0824)44-2749

三次市三良坂支所

☎(0824)44-4511

FAX(0824)44-3675

募集
県営住宅
入居者募集

●募集住宅

三次市内の県営住宅のうち、新たに空家が生じた住宅

●受付期間

10月24日(水)～26日(金)

※最終日消印有効

●受付時間

8時30分～17時

●受付機関

県営住宅指定管理者
広島県ビルメンテナンス協同
組合県営住宅管理グループ

※詳しくは、10月16日(火)から配布される申し込みのしおり・募集一覧をご覧ください。

●応募・問い合わせ先

広島県ビルメンテナンス
協同組合

県営住宅管理グループ

十日市中2-3-36

向田ビル1階

☎(0824)62-6575

募集
LED防犯灯設置補助
金を受け付けています

市議会9月定例会において、1,000万円の補正予算が成立したことに伴い、引き続き申請を受け付けています。詳しくは、お問い合わせください。

●問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係
☎(0824)62-6116

募集
住宅用分譲地を
販売しています

市では、定住の促進や地域の活性化を図るため、住宅用分譲地を販売しています。

団地名	所在地	面積	分譲価格
白瀬団地	君田町西入君字堂面106番10	424.44㎡	3,810,000円
	君田町西入君字堂面106番11	410.66㎡	3,800,000円
香淀定住団地	作木町香淀字下郷210番10	329.02㎡	1,645,100円
	作木町香淀字下郷210番13	290.87㎡	1,454,350円
	作木町香淀字下郷210番14	331.35㎡	1,656,750円
陽光台住宅団地	三和町羽出庭字高鉢2749番19	398.47㎡	2,360,000円

※購入条件、施設等は、各団地により異なりますのでお問い合わせください。

●問い合わせ先

建設部建築住宅課住宅営繕係

☎(0824)62-6166

FAX(0824)62-6166

〒730-0295 広島市東区三良坂
〒730-0295 広島市東区三良坂
〒730-0295 広島市東区三良坂
または各支所地域づくり係

広島北部地域職業訓練センター
(三次市職業訓練センター)
訓練講座等・案内
申し込み・問い合わせ先
広島北部地域職業訓練センター
☎・FAX(0824)62-8500
info@nhvtc.ac.jp
http://www.nhvtc.ac.jp/

三次市委託職業訓練講座

就職活動中の市民および市内事業所にお勤めの方を対象とした訓練講座です。
受講料：無料 (※講座によりテキスト代などの個人負担あり)

講座名	期間	時間	定員(人)	内容
危険物取扱者 (乙種第4類) 受験準備講座	11/10・11・17・18	土・日	9:00～16:00	15 消防法に基づく危険物の取り扱いの乙種第4類：引火性液体(ガソリン・灯油・軽油・エタノール)の資格取得のための模擬問題を中心に研修する受験準備講座
一般事務講座 (第3回目)	11/15・22	木	13:00～17:00	15 源泉徴収と年末調整の仕方(諸控除の計算と確認等)
簡単に学べる初心者からの青色申告 (第3回目)	11/29・12/13	木	13:00～17:00	15 月々の業務と決算時の業務、会計ソフトへの入力

※時間は変更になる場合があります

職業訓練センター 一般職業訓練講座

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)		
				受講料(一般)		
販売スタッフ養成講座	11/15・16	木・金	9:00～16:00	15	17,000円	(昼食費込、テキスト代別)
					20,000円	(昼食費込、テキスト代別)
中間管理職研修 (ヒューマンエラーは管理者の責任研修)	11/20・21	火・水	9:00～16:00	15	17,000円	(昼食費込)
					20,000円	(昼食費込)
果樹剪定 (秋季)	11/26～29	月～木	9:00～16:00	15	14,000円	
					14,000円	
Excel マスターコース	11/5～12/6	月・木	18:30～20:30	10	12,000円	(テキスト代別)
					12,000円	(テキスト代別)
シニアゆっくりパソコン教室	11/9～21	月・水・金	9:00～12:00	10	10,000円	(テキスト代別)
					10,000円	(テキスト代別)
プレゼンテーション PowerPoint コース	11/13～12/18	火・金	18:30～20:30	10	12,000円	(テキスト代別)
					12,000円	(テキスト代別)

※定員になり次第、受け付けを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

みよし運動公園へ行こう！

★キッズリズムダンス

と き 毎週水曜日 17時～18時
対 象 3歳～小学2年生
定 員 20人※定員になり次第締め切り
参加費

①回数券 4,000円／4枚つづり
 ②1,100円／1回毎
 ※体験レッスン(1人1回限り)も開催中！

★ヨガスクール

と き 毎週金曜日19時30分～20時30分
対 象 高校生以上の方
定 員 20人※定員になり次第締め切り
参加費 5,100円／1期(6回)
 ※途中参加も可能です！

申し込み・問い合わせ先
 みよし運動公園(指定管理者ミズノ株)
 ☎(0824) 62-1994 ㊟(0824) 64-0344

広島県立みよし公園へ行こう！

★ミズノ・スポーツ塾★

走り方体験

ミニハードルなどを使って、楽しみながら早く・カッコよく走るコツを習得しよう！

と き 11月9日(金)・16日(金)
 《幼児の部》16時～17時
 《小学生の部》17時20分～18時20分
参加費 800円/回

マット教室 New

前転・後転を習得し、身体の上手な使い方を身に付けよう！

と き 11月22日(木)・29日(木)
 《幼児の部》17時～17時50分
 《小学生の部》18時～18時50分
参加費 800円/回

★バドミントン教室 ～好評開催中！★

初心者大歓迎！同じ趣味の仲間と一緒に、身体を動かしてリフレッシュしませんか？もちろんレベルUPもできます！

と き 毎週金曜日 19時～21時 ※無料体験レッスン開催中(1人1回まで)
対 象 中学生以上
参加費 600円/回 ※お得な回数券(2,000円／4枚つづり)もご用意しています。

申し込み・問い合わせ先 広島県立みよし公園(指定管理者ミズノグループ)
 ☎(0824) 66-3366 ㊟(0824) 66-3370

駅伝大会開催に伴う交通規制にご協力をお願いします

駅伝当日、選手の走っている車線は全面通行止めになります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願い致します。

三次駅伝競走大会

と き 10月21日(日)
と ころ 国道375号 東酒屋町～石原町
規 制 三和方面 10時～11時
 三次方面 10時20分～11時30分

高校駅伝競走大会

と き 11月4日(日)
と ころ 国道375号
 東酒屋町～三和町敷名市
 県道56号線
 平和橋～上日南橋(世羅町上津田)
規 制 国道375号
 三和方面 12時20分～13時40分
 三次方面 12時40分～15時20分
 県道56号線 13時～14時

問い合わせ先 教育委員会社会教育課内
 三次駅伝競走大会実行委員会
 ☎(0824) 62-6409
 高校駅伝競走大会実行委員会
 ☎(0824) 62-6191
 いずれも㊟(0824) 64-0067

11月 主な行事 | Schedule

みよし運動公園(東酒屋町)

☎(0824) 62-1994 ㊟(0824) 64-0344

3日(土・祝)	県北部農林水産事務所ソフトボール大会 広島県中学生ソフトテニス強化練習会
3日(土・祝)・10日(土)・11日(日)	広島北シニア30周年記念野球大会
4日(日)	広島県高等学校駅伝競走大会 Sリーグ
10日(土)・11日(日)	ちゅーピーカップ北支部予選会 ミズノソフトテニス新人王座
10日(土)・12日(月)	ライフスポーツカップ
11日(日)	広島県シニアリーグ
17日(土)	ミズノ杯社会人軟式野球大会
17日(土)・18日(日)	中国地区市町村職員ソフトテニス大会
18日(日)	シティリーグ 高野連北部地区審判講習会
18日(日)・23日(金・祝)	U-14三次地区サッカー大会
23日(金・祝)	JFAプリンスリーグU-18中国 コダマ杯少年野球大会
24日(土)・25日(日)	中国U-15トレセン 野村謙次郎カップ少年硬式野球大会
25日(日)	Nリーグ

酒屋体育館(東酒屋町)

☎(0824) 62-1994 ㊟(0824) 64-0344

4日(日)	2012三次市職労病院支部ソフトバレーボール大会
-------	--------------------------

三次市営球場(西酒屋町)

☎・㊟(0824) 63-1237

4日(日)	第32回三次ヤング野球クラブチャリティ軟式野球大会
11日(日)・18日(日)・25日(日)	高松宮賜杯第57回全日本軟式野球大会三次地区予選大会

広島県立みよし公園(四拾貫町)

☎(0824) 66-3366 ㊟(0824) 66-3370
http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/

3日(土・祝)	第36回広島ジュニアバレーボール大会北部予選兼交歓大会 第29回シニア親睦大会
4日(日)	県北フットサルリーグ2012第9節
9日(金)・16日(金)	ミズノ・スポーツ塾(走り方)
10日(土)	第27回三次市親善卓球カーニバル
11日(日)	第22回県北バスケットボールフェスティバル
13日(火)	第50回ミズノ杯パークゴルフ大会
17日(土)	広島県高等学校新人剣道大会 第14回霧の都杯ソフトバレーボール大会 広島県マスターズ秋季大会
18日(日)	松江工業高等専門学校受検説明会 全国健康生活普及会広島県支部会議 県北フットサルリーグ2012第10節
20日(火)	PGともえ会月例会
22日(木)	三次市パークゴルフ協会月例会
22日(木)・29日(木)	ミズノ・スポーツ塾(マット)
23日(金・祝)	第21回レンジャー杯争奪ジュニア選手権大会
24日(土)	第22回県北バスケットボールフェスティバル
25日(日)	三次地区剣道中央審査会 県北フットサルリーグ2012第11節





図書館へ行こう！

11月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 ☎(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすき ぶーさんの会	11月3日(土・祝) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	11月14日(水) 10:30～	乳幼児から
たんぼぼ	11月17日(土) 14:00～	幼児から
トトロのおはなし会	11月24日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎・☎(0824)53-7050		
ばんびのお話広場	11月24日(土) 10:30～	幼児から
布野図書館 ☎・☎(0824)54-2288		
絵本の会「空色のたね」	11月17日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「空色のたね」	11月22日(木) 10:00～	乳幼児
作木図書館 ☎(0824)55-2115 ☎(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	11月21日(水) 15:15～	幼児から
吉舎図書館 ☎・☎(0824)43-4513		
おはなし広場	11月3日(土・祝) 10:30～	幼児から一般
三良坂図書館 ☎・☎(0824)44-4506		
おはなし会	11月20日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 ☎(0824)52-3740		
読書会	11月1日(木) 10:00～	一般
絵本の広場	11月18日(日) 14:00～	幼児から
おひざにだっこ のおはなしタイム	11月28日(水) 10:30～	乳幼児
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 ☎(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」 のお話し会	11月17日(土) 14:00～	幼児から

新着情報

22世紀・病院がなくなる日

著 / 岡本 裕 出版社 / 飛鳥新社



患者にとって、本当に望ましい医療とは何かを、医師の立場から提言した一冊。

その日3つ目の手術に備え、ソファに体を横たえた超エリートの若い医師が、100年後の病院にタイムスリップ。そこで、不思議なおじいさんと出会う。おじいさんから、今の医療の問題点を指摘され、患者が主人公の病院について考えていく。

著者は、ほとんどの日本人が病院で生まれ、病院で最期を迎える今、医療は極めて大きな問題であり、人々の望む方向へ軌道修正する必要があるとして、小説仕立てにし、医療のあるべき方向を提言しています。

写真でわかる季節のことは辞典 全4巻

編 / 学研辞典編集部 出版社 / 学研教育出版



日本人が培ってきた四季や自然、行事などにまつわることを美しい写真で紹介、解説しています。

季節ごとに巻をおこし、第3巻は、月さえる秋のことはをまとめています。各巻は、「植物」「自然」「生物」「行事と暦」「暮らし」「ようす」と分類し、ことを体系的に調べられるよう編集しています。

詩や俳句を作るときも参考になり、四季を味わいながら、感性を育むのに役立つ一冊です。

図書館ニュース

三次市立図書館ほか

インターネットからのご予約をオススメします！

三次市立図書館のホームページから本やDVDなどの予約ができることをご存知ですか？
来館して、パスワードの申請をしていただくと、市内の図書館資料を予約することができます。
貸出中の資料はもちろん、貸出になっていない資料でも予約・取り置きすることが可能です。予約は1枚のカードで5点まで。読みたい本を早く手に入れるためには、予約がオススメです。

●三次市立図書館ホームページ <http://tpsho.city.miyoshi.hiroshima.jp/>



「QRコード」を読み取り、携帯電話からの予約もできます。

新コーナー「きんさいエイドの旬ナビ」がスタート きんさいエイドが三次の旬を紹介

10月17日(水)放送

三次の話題満載！



17時30分
月～金曜日
20分間
生放送
▶ ニュース
▶ 特集
▶ お知らせ
▶ 天気

再放送 当日 19:00・20:00・21:00・22:00・23:00 翌日 7:30・12:30
週末版 月～金曜日の「あっちこち三次」を一挙放送 土曜日 20:00・22:00 日曜日 7:30・9:30

三次市の番組

「市役所ほっとニュース」 **デジタル111Ch**
毎週月曜日の「あっちこち三次」の番組内で放送
※火～日曜日再放送あり (7:15・12:15・18:45)

「広報みよし朗読の時間」 **デジタル121Ch**
毎月17日・18日 9時～

お問い合わせ 〒728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン

☎0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211



人口の動き

人口総数	56,846人 (-93人)
男	26,857人 (-56人)
女	29,989人 (-37人)
世帯総数	23,814世帯 (-26世帯)

10月1日現在 ()は対前月比 ※外国人登録を含む

9月の気象

降水量	112.5mm
平均気温	22.6℃
最高気温	33.3℃ (2日)
最低気温	12.1℃ (27日)

気象庁(三次地点) 気象統計資料による

交通事故多発予報

11月

警戒日	11月12日(月)
北部ブロック警戒日	11月14日(水)
路線別注意日(R54)	11月7日(水)
県下一斉警戒日	11月19日(月)

⚠交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

求人・求職状況

8月分

月間有効求職者数	1,310人
月間有効求人数	1,049人
月間有効求人倍率	0.80倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!
☎(0824)62-8609 ☎(0824)62-1859

ハローワーク三次

9月の放射線量

単位 マイクロシーベルト毎時

本庁東館前	0.120	吉舎支所前	0.100
君田支所前	0.066	三良坂支所前	0.118
布野支所前	0.142	三和支所前	0.128
作木支所前	0.130	甲奴支所前	0.160

※測定数値は、健康に影響するレベルではありません。
※「放射線量の測定」についての詳細は、市ホームページをご覧ください。

9月26日(水) 地上1メートルの高さで簡易測定

10月の納付

納期限は
10月31日(水曜日)です

- ▶市県民税(普通徴収3期)
- ▶国民健康保険税(普通徴収4期)
【納付方法について】
財務部収納課収納係 ☎(0824)62-6128
【課税内容について】
財務部課税課市民税係 ☎(0824)62-6122
- ▶介護保険料(普通徴収5期)
福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824)62-6387
- ▶後期高齢者医療保険料(普通徴収4期)
総合窓口センター市民生活課保険年金係 ☎(0824)62-6134
納付相談はいつでも気軽ににご相談ください。

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [11月14日(水) 休館] ☎(0824)65-0010 ☎(0824)65-0012	
9月7日(金)~ 10月28日(日)	公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム所蔵 棟方志功 幻の肉筆画展
10月30日(火)	開館時間延長日 お月見とロビーコンサートをお楽しみください
11月2日(金)~ 12月25日(火)	犬塚勉展 - 純粋なる静寂 -
はらみちを美術館 [10月16日(火) 休館] ☎(0824)53-7021 ☎(0824)53-2119	
10月6日(土)~ 11月25日(日)	つづやき絵手紙展
10月22日(月)	ふれあい広場 ティータイムday
三良坂平和美術館 [月曜休館] ☎・☎(0824)44-3214	
10月4日(木)~ 31日(火)	村中保彦 金工展
11月4日(日)~ 15日(木)	三良坂中学校・町民文化祭作品展
美術館あーとあい・きさ [月曜休館] ☎・☎(0824)43-2231	
10月4日(木)~ 30日(火)	第7回広島県日本画協会小品展
11月13日(火)~ 12月9日(日)	第9回広島日展会総合小品展
吉舎歴史民俗資料館 [月曜休館] ☎・☎(0824)43-2231	
7月1日(日)~ 10月31日(火)	明治・大正・昭和の広告と商標(1)
三次市文化会館 [11月21日(水) 休館] ☎(0824)63-6335 ☎(0824)63-6337	
10月13日(土)	第17回三次市吹奏楽演奏会
10月16日(火)	くらし・文化セミナー2012 エンジョイ!セカンドライフ「エンディングノートを書こう」
10月17日(水)	くらし・文化セミナー2012 この指とまれ!三次人「笑いヨガ」
10月20日(土)・ 21日(日)	第9回みよし文化祭「いけ花展」
10月28日(日)	びほく歌謡祭
11月4日(日)	八次中学校吹奏楽部定期演奏会
11月11日(日)	エレクトーンステージinヨシオカ
11月12日(月)	三次ライオンズクラブ認証50周年記念講演 こどもたちに伝えたい「夢を持つことの大切さ」「夢を実現するための必要なこと」(講師:オリンピックメダリスト有森裕子さん)
11月15日(木)	くらし・文化セミナー2012 みよし元気塾「熊本洋道の「三次劇場」
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824)66-2881 ☎(0824)66-3106	
9月14日(金)~ 11月4日(日)	秋の特別企画展 ※展示解説会:10月14日(日)・28日(日) 「中国山地の原始・古代~その時、山は輝いていた~」
9月21日(金)~ 12月27日(木)	歴史民俗展示 「ランドマーク ひろしまをいろどる施設たち -広島県の登録有形文化財(建造物)3-」
10月13日(土)・ 20日(土)	文化財講座第4・5回 「ここまでわかった中国山地の原始・古代①②」
10月27日(土)	シンポジウム「中国山地の古墳時代を考える」
11月9日(金)~ 12月2日(日)	大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会企画巡回展 「平清盛の時代と瀬戸内海」※展示解説会:11月11日(日)・25日(日)

パソコン教室のお知らせ

三次市後援 受講料 **無料**

パソコン教室を次のとおり開催します。受講料は無料ですが、別途テキスト代金が必要です。

※申込締切日前でも募集定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

締切日:開催日の5日前 定員:各10人

10月	君田会場	文字作成コース(文字入力のできる方) 15日(月)~18日(木) 14:00~16:00	11月	吉舎会場	年賀状コース(文字入力のできる方) 19日(月)~22日(木) 14:00~16:00
11月	十日市会場	年賀状コース(文字入力のできる方) 12日(月)~15日(木) 14:00~16:00	11月	十日市会場	年賀状コース(文字入力のできる方) 26日(月)~29日(木) 19:00~21:00

君田会場・君田生涯学習センター 十日市会場・(株)三次ケーブルビジョン 吉舎会場・吉舎生涯学習センター

お問い合わせ 〒728-0013 三次市十日市東5-19-1

お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン

☎0120-307-344

携帯電話から

(0824)65-2211



自分の住んでいるまちでも
知っているようで
意外と知らないもの。
まだまだある
二次の魅力を再発見！



(平成24年9月29日撮影)

辻のヒガンバナ

吉舎町辻地区

問い合わせ先 三次市吉舎支所地域づくり係

☎(0824) 43-3112 FAX(0824) 43-3062

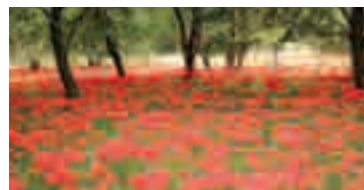
今回ご紹介する「ヒガンバナ(別名:曼珠沙華)」は、9月中旬から10月上旬にかけて赤い花をつける多年生の球根性植物です。中国から渡来したと考えられており、今では日本全国に分布しています。主に鱗茎(球根部分)に有毒性物質を含みますが、咳止め等の薬用効果があります。

辻地区の群生地は、奥田元宋画伯の生家近く、馬洗川沿いにあります。元々畑であったところに花が咲き始め、水田の肥料用に草を刈っていたところ、少しずつ花が咲く範囲が広がっていったといわれています。約20年前からは、地域の営農集団で草刈り等を行い、休憩所やトイレも整備されました。

平成16年には、広島県景観会議の「景観づくり大賞(地域活動の部)」で、最優秀賞を受賞。同じ年に花の専門誌で、「ヒガンバナの名所全国ベスト10」にも選ばれました。近年は、県内外からの多くの見物客やカメラマンが訪れ、多い日は一日に300人を超えることも。

今年一番の見頃となった10月初旬も、たくさんの方ににぎわいました。

秋の訪れを告げる燃える赤



この人に聞きました

たけお しげる
竹尾 茂さん

吉舎町辻地区在住。辻地区の有志による「辻八組営農集団(約20年前に10戸で発足。現在9戸で構成。)」の代表。年に4~5回の草刈り作業を行い、ヒガンバナの群生地を守る。「これからも絶えることなく咲き続け、たくさんの人に目に来てもらいたい」と、今後の抱負を話されました。



市民の皆さんに、気持ちよく来庁していただくために…
「市民満足度UP!」をめざし、市役所は取り組みます

10月は「接客・接遇向上強化運動」月間

庁舎内・市ホームページ上で、市民・来庁者アンケートを実施していますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 総務部総務課職員係 ☎(0824) 62-6105
FAX(0824) 62-6137 ✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

「広報みよし」「市ホームページ」への広告募集中!

原則市内全戸に配布している「広報みよし」や「市ホームページ」の広告は、市民の皆さんはもちろん、市内外へ大きな宣伝効果が期待できます。企業や商品のPRに、ぜひご利用ください!

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6103 FAX(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>